



墓所前三叉路 東南発掘区 遺物の出土状態 (1)

墓所前三叉路 東南発掘区 遺物の出土状態 (2)

・ G O～Pの両区の間に出た小田塚でG F区のものより若干小範囲である。ウニ殻、アワビの貝殻に混って魚骨が見られる。ともに粉末化しており、焼土は浅い。遺物は土器のほか鉄類が出土している。



墓所前三叉路 東南発掘区 遺物の出土状態 (2)

墓所前三叉路 東南発掘区、南発掘区出土の埴文土器 (1)

写真番号	発掘区	種 類	計 測 値				備 考
			器高(mm)	口径(mm)	底部径(mm)	厚さ(mm)	
1	GF	大型深鉢形	340	382	112	6	小貝塚出土
2	GF	*	286	316	102	7	*
3	GB-11	小型深鉢形	135	171	58	6	
4	GB-11	中型深鉢形	195	189	75	5	
5	GF	大型深鉢形	252	263	(92)	5	小貝塚出土



墓所前三叉路 東南発掘区、南発掘区出土の土器 (1)

墓所前三叉路 東南発掘区、南発掘区出土の横文土器 (2)

写真番号	発掘区	種 類	計 測 値				備 考
			器高(mm)	口径(mm)	底部径(mm)	厚さ(mm)	
1	G C	台付 浅鉢形	85	168	67	7	湧水溜内出土
2	GF-11	◦	84	160	46	7	
3	GA-11	盃 形	130	86	81	5	
4	G O	台付 浅鉢形	70	(157)	58	5	
5	G O	◦	79	155	57	6	
6	G F	◦	66	148	55	5	

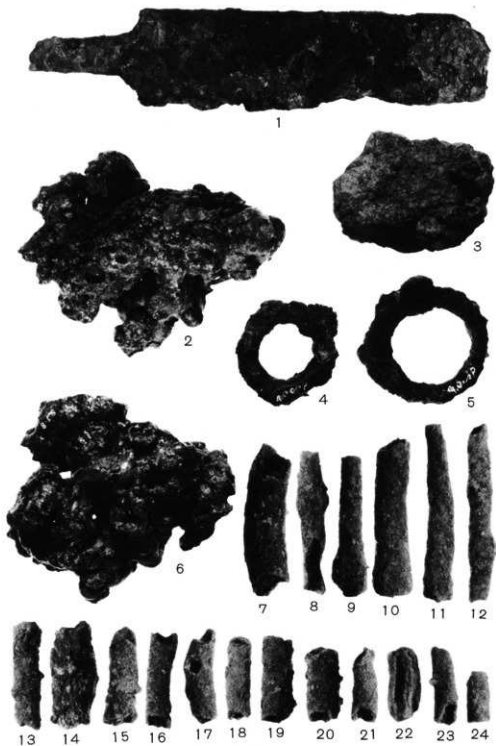


墓所前三叉路 東南発掘区、南発掘区出土の土器 (2)

墓所前三叉路 東南発掘区，南発掘区出土の鉄器

写真番号	発掘区	種	類	計測・計量値				備考
				長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	
1	GF-19	刀	子	120	26	3	3.0	
2	CF-15	ス	ラ	73	54	29	30.5	
3	CF-12	鉄	塊	43	28	18	51.2	
4	GO-P	鉄	環	26(外径)	13(内径)	6	7.1	シャフトレシ -バー- 。
5	GO-P	。		32(外径)	18(内径)	5	6.0	
6	GF-15	ス	ラ	62	48	32	32.0	
7	GF	高	師	41	11	-	3.7	
8	。	。		38	8	-	1.4	
9	。	。		38	9	-	1.7	
10	。	。		41	11	-	7.2	
11	。	。		48	8	-	2.5	
12	。	。		49	8	-	1.9	
13	。	。		29	7	-	1.6	
14	。	。		28	12	-	2.8	
15	。	。		27	9	-	1.4	
16	。	。		25	7	-	1.0	
17	。	。		26	7	-	1.0	
18	。	。		23	7	-	1.0	
19	。	。		24	9	-	1.4	
20	。	。		20	9	-	1.2	
21	。	。		20	7	-	0.7	
22	。	。		20	9	-	0.6	
23	。	。		21	6	-	0.7	
24	。	。		13	6	-	0.6	





基所前三叉路 東南発掘区、南発掘区出土の鉄器

墓所前三叉路 南発掘区 縄文土器と海獣骨の出土状態 (1)

- ・ G B-11区における鯨骨と小・中型深鉢形土器の出土状態。
- ・ 同区に出土した海獣骨(アシカ)の肩甲骨と脛骨？



墓所前三叉踏 南発掘区 擦文土器と海獣骨の出土状態 (1)

墓所前三叉路 南発掘区 撫文土器と鉄滓の出土状態 (2)

- ・ G F-15区における擦文土器片とオットセイ?豚骨と蹄骨の出土状態である。土器と獣骨は同一レベルで共存のように見えるが、獣骨は乙部層に喰い込んだ状況にあり、考を要する。
- ・ 同区に出土した鉄滓で、極めて状態のよい資料である。



墓所前三叉路 南発掘区 摺文土器と鉄滓の出土状況 (2)

墓所前三叉路、南発掘区 擦文土器と鉄滓の出土状況 (3)

- ・ G F-15区で擦文土器が一括出土したが、深鉢形のみで台付浅鉢形は見られない。
- ・ 同区の出土であるが土器の出土レベルより若干高く、乙部層と密着した状態で海獣骨と鉄製の鈎が伴出した。



墓所前三叉路 南免掘区 擦文土器と鉄滓の出土状態 (3)

墓所前三叉路 南発掘区 櫛文土器の出土状態 (4)

- ・GF-15における大型深鉢形土器の出土状態。
- ・同区より出土した海獣類の肩甲骨と土器片。





墓所前三叉路 南発掘区 擦文土器の出土状態 (4)

墓所前三叉路 南発掘区出土の標文土器

写真番号	発掘区	種 類	計 測 値				備 考
			器高(mm)	口径(mm)	底部径(mm)	厚さ(mm)	
1	GF-15	大型深鉢形	358	374	79	6	
2	GF-15	*	296	322	88	7	
3	GF-15	中型深鉢形	238	255	67	5	
4	GF-15	*	(124)	268	—	6	



墓所前三叉路 南免振区出土の擦文土器

墓所前三叉路 南発掘区出土の鉄器

写真番号	発掘区	種 類	計 測 値			備 考
			長さ (mm)	鉤径 (mm)	厚さ (mm φ)	
1	CI-15	鉤	183	7	8	



墓所前三叉路 南発掘区出土の鉄器

墓所前三叉路 南発掘区出土の陶器

写真番号	発掘区	種	類	計		胴		厚さ (mm)
				器高 (mm)	口径 (mm)	胴部径 (mm)	底部径 (mm)	
1		焼酎密付	251	37	140	64	5	
2		〃	259	39	141	64	5	
3		〃	(247)	—	149	63	5	
4		〃	258	40	142	60	5	
5		〃	257	39	144	65	5	



墓所前三叉路 南発掘区出土の陶器

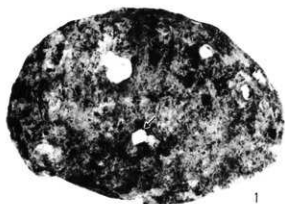
青苗貝塚・山本台地投棄溝

動物遺体

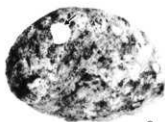


**軟体動物貝類(1)と刺皮動物ウニ類**

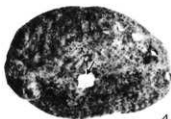
- 1～5 クロアワビあるいはエゾアワビ 2は内側  
1・2に示した程度の殻が大型のものである。殻の中央あたりに鉄製の剝貝で割いた四角い孔がある。
- 6 ヒレガイ
- 7 バ イ
- 8・9 ウラシマガイ
- 10 刺皮動物 ウニ綱 ハスノハカシバン



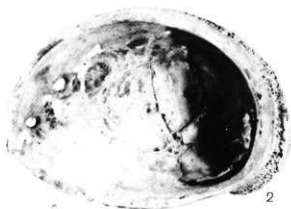
1



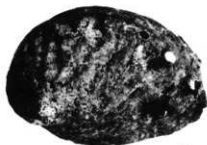
3



4



2



5



6



7



8



9

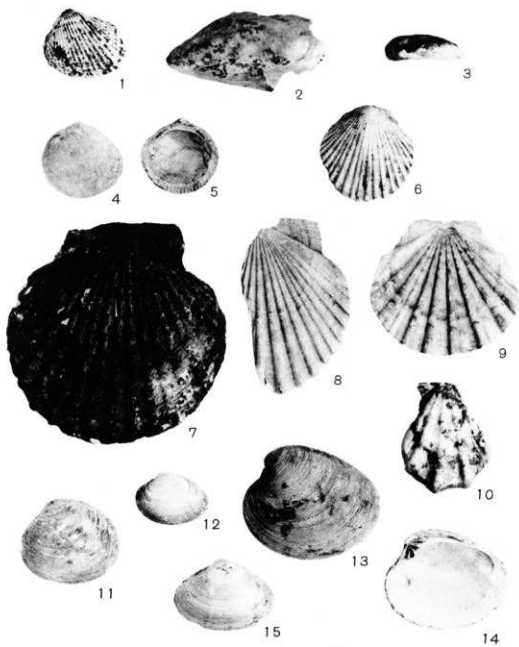


10

青苗貝塚 貝類遺体

貝類(2)

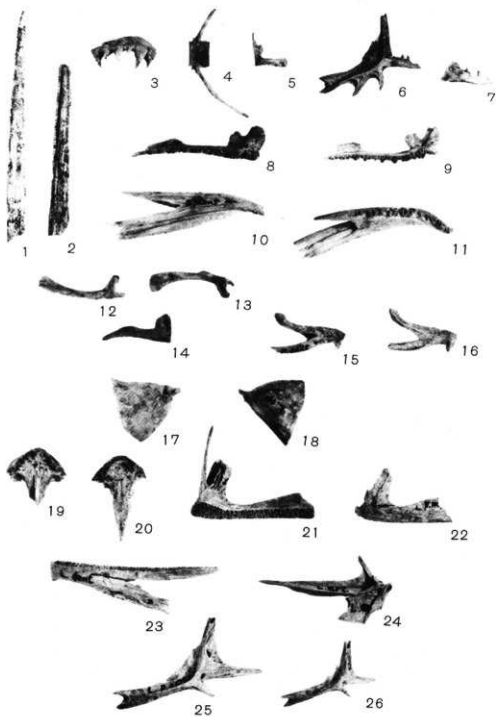
- 1 サルボウガイ
- 2 イガイ
- 3 ムラサキイソコ
- 4・5 タマキガイ
- 6~8 ホタテガイ
- 9 イタヤガイ
- 10 エゾキンチャクガイ
- 11 ウチムラサキ
- 12 エソハマグリ
- 13・14 ビノスガイ
- 15 バカガイ



青苗貝塚 貝類遺体

魚類 エイ類・サケ・マダラ・アイナメ・カジカ類

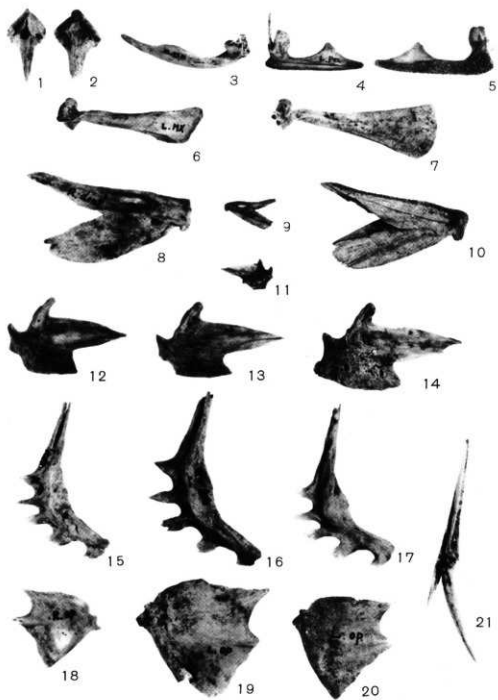
- |       |                    |                        |
|-------|--------------------|------------------------|
| 1・2   | エイ類尾棘 (1.表面, 2.裏面) |                        |
| 3     | サケ類前上顎骨 (外側面)      |                        |
| 4     | サケ類椎骨 (側面)         |                        |
| 5     | 不明種左前上顎骨 (外側面)     |                        |
| 6     | カジカ類左前鰓蓋骨 (外側面)    |                        |
| 7     | カジカ類左前鰓蓋骨          |                        |
| 8~11  | マダラ                |                        |
| 8~9   | 右前上顎骨 (外側面)        | K7下層②, K8ベルト第21層II⑤, ⑩ |
| 10    | 右歯骨 (外側面)          | K8ベルト第21層⑩             |
| 11    | 左歯骨 (咬面)           | K8ベルト第21層⑦             |
| 12~18 | アイナメ               |                        |
| 12    | 右左上顎骨 (上面)         | M10ベルト⑬                |
| 13    | 左上上顎骨 (上面)         | J7下層II④                |
| 14    | 右前上顎骨 (外側面)        |                        |
| 15    | 右歯骨 (外側面)          | K8下層⑩                  |
| 16    | 左歯骨 (内面)           |                        |
| 17    | 左主鰓蓋骨 (内面)         |                        |
| 18    | 左上鰓蓋骨 (外側)         | J7下層II④                |
| 19~26 | カジカ類               |                        |
| 19    | 鰓骨、咬面              | K7下層②                  |
| 20    | 鰓骨 (上面)            | J7下層II⑩                |
| 21    | 右前上顎骨 (咬面)         | J8下層II②                |
| 22    | 左前上顎骨 (外側面)        | J7下層II⑦                |
| 23    | 左歯骨 (外側面)          | J8下層②                  |
| 24    | 左関節骨 (外側面)         | CW2EベルトII層⑫            |
| 25    | 左前鰓蓋骨 (外側面)        | CW2EベルトII層⑫            |
| 26    | 左前鰓蓋骨 (外側面)        | J8下層                   |



青苗貝塚 魚類遺体

魚類カサコ類

- 1・2 鰓骨 (2は咬面) J7下層Ⅱ⑬, K7下層②
- 3 右前上顎骨 (上面) J8下層Ⅱ⑬
- 4 左前上顎骨 (外側面) K8ベルト第2具層Ⅰ⑬
- 5 左前上顎骨 (内面) S8ベルト第2具層Ⅰ⑬
- 6 左主上顎骨 (外側面) L10⑬
- 7 右主上顎骨 (内面) J7下層Ⅱ⑬
- 8 右歯骨 (外側面) K8ベルト第2具層Ⅰ⑬
- 9 左歯骨 (外側面)
- 10 左歯骨 (内面) J8下層⑬
- 11 左関節骨
- 12・13 右関節骨 (下顎角骨) (外側面) K7ベルト下層Ⅱ,  
K8ベルト第2具層Ⅱ⑬
- 14 左関節骨 (内面) J9ベルト第11具層⑬, K7北側ベルト
- 15-16 右前鰓蓋骨 (外側面) K8ベルト第2具層Ⅱ L10⑬, J8下層Ⅱ⑬
- 17 左前鰓蓋骨 (内面) J8下層Ⅱ⑬
- 19・20 左主鰓蓋骨 (外側面) J8④, J7下層Ⅱ⑬
- 18 右主鰓蓋骨 (外側面)
- 21 腎臓血管間線と第1・2線



青苗貝塚・山本台地投棄溝 魚類遺体



アホウドリ

1a 頭蓋 (側面)	} J7①
1b 頭蓋 (上面)	
2 右 胸 骨 (内面)	
3 左胸骨と上肋骨 (外側)	
4 右鳥口骨	J8
5 右上腕骨 (近位端)	
6 右肘腕骨 (遠位端)	J8 下底
7 桃 骨 (遠近端欠)	J9 ベルト 上層③
8 右 尺 骨	K8 ベルト 下層 II③
9 第3 指骨	
10 右大腿骨 (遠位端欠)	K9
11 左脛骨片 (中間部)	J8 下層②
12 左 脛 骨 (遠位部)	
13 左中足骨 (前面)	J7



青苗貝塚 鳥類遺体

ウの類

1	上 嘴 (側面)	L 10
2	頭 蓋 (後頭部上面)	J 8 下層③
3	右鳥口骨 (後面)	} K 8 ベルト
4	右鳥口骨 (外面)	
5	胸 骨 (下面)	} J 8 下層②
6	右上腕骨 (中～近位部)	
7	左上腕骨 (中～近位部), 後面	} K 9
8	左 尺骨	
9	右大腿骨	} K 9
10	右大腿骨 (後面)	
11	右脛骨	} K 9
12	右脛骨 (後面), 遠位端欠	
13	右脛骨 (後面)	

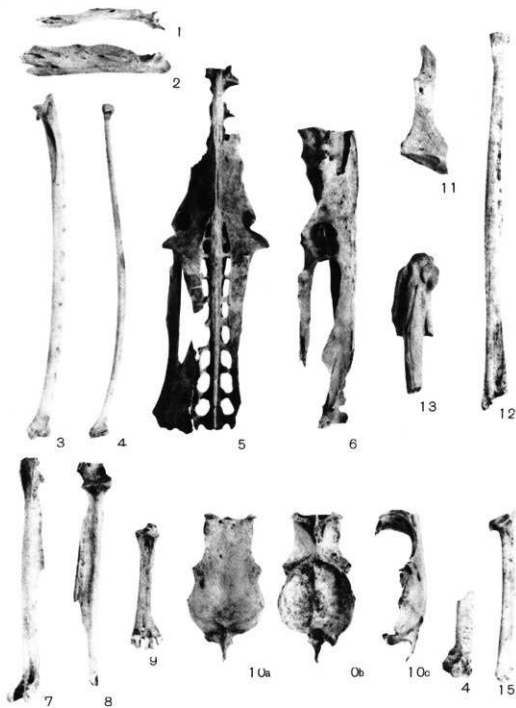


青苗貝塚 鳥類遺体

## ウの類・アビの類・ウミガラス

### 1-9 ウ

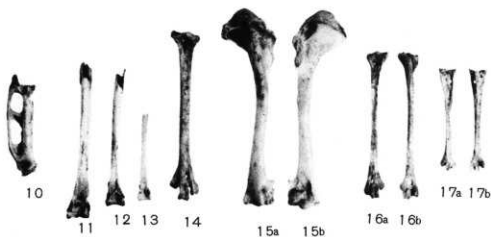
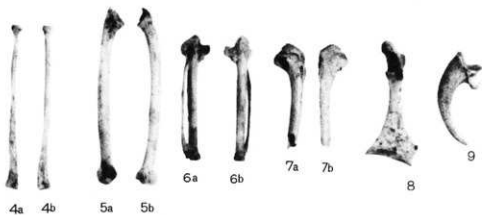
- 1 ヒメウ? 左上角骨 (外側) K8・9ベルト 層不明
- 2 ウミウ 左上角骨 (外側) K7下層
- 3 右尺骨
- 4 左 桃 骨 } K9①
- 5 寛骨上面 J7下層II④
- 6 寛骨左側面 K7下層③
- 7 左 髌 骨 (前面) J7下層II②
- 8 左 髌 骨 (後面) J7②
- 9 右中足骨 (前面) J7下層II④
- 10 ウミウ頭蓋 CW2Kベルト II層⑤  
a 上面 b 底面 c 側面
- アビ類
- 11 右鳥口骨 (内側)
- 12 左 桃 骨
- 13 左 中 手 骨 (上半分) K9ベルト表層  
ウミガラス
- 14 右上腕骨下半分 } M10①
- 15 左 尺 骨 }



青海貝塚 獸類遺体

アホウドリ・カモ類・ワシタカ類・カモメ類・チドリ科の一種?その他

- |       |                |                  |
|-------|----------------|------------------|
| 1~3   | アホウドリ          |                  |
| 1     | 右歯骨(下嘴)(内側)先端欠 |                  |
| 2     | 右上角骨(内側)       |                  |
| 3     | 左歯骨(下嘴)(外側)    |                  |
| 4~8   | カモ類            |                  |
| 4     | 左 桡 骨          | } K8~9ベルト 第21層 I |
| 5     | 左 尺 骨          |                  |
| 6     | 左中手骨           | J8 ②             |
| 7     | 右上腕骨(中~近位端)    | J8               |
| 8     | 右鳥口骨           |                  |
| 9     | ワシ・タカ類         |                  |
|       | 末節骨            | M10①             |
| 10~14 | カモメ類           |                  |
| 10    | 左第3指骨          | K8ベルト第21層Ⅲ②      |
| 11    | 左 脛 骨(遠位)      | K8~9ベルト第21層③     |
| 12    | 右 脛 骨(遠位)      | J7~K7ベルト 表層      |
| 13    | 右 脛 骨(遠位)      | K8ベルト第21層上層④     |
| 14    | 左中足骨(前面)       | K8~9ベルト第21層Ⅱ⑤    |
| 15・16 | チドリ科の一種        |                  |
| 15    | 右上腕骨(前面)       | M10ベルト⑥          |
| 16    | 右中足骨           | CW1EベルトⅡ層②       |
| 17    | 種不明            |                  |
|       | 右中足骨           | K8ベルト第21層Ⅱ       |

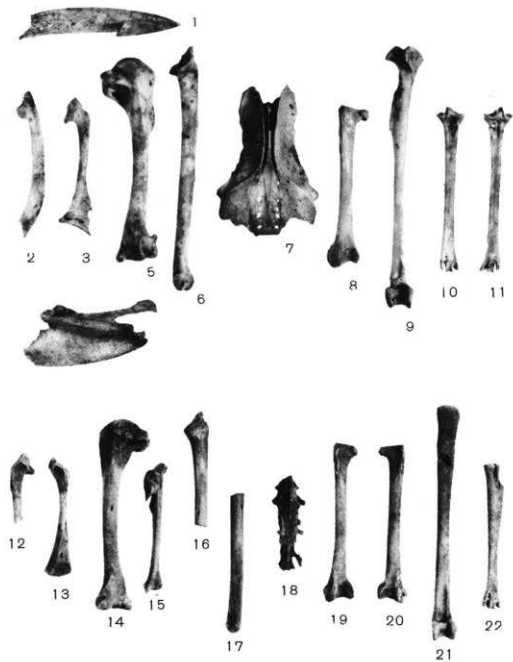


青苗貝塚・山本台地投票溝 鳥類遺体



カラス類

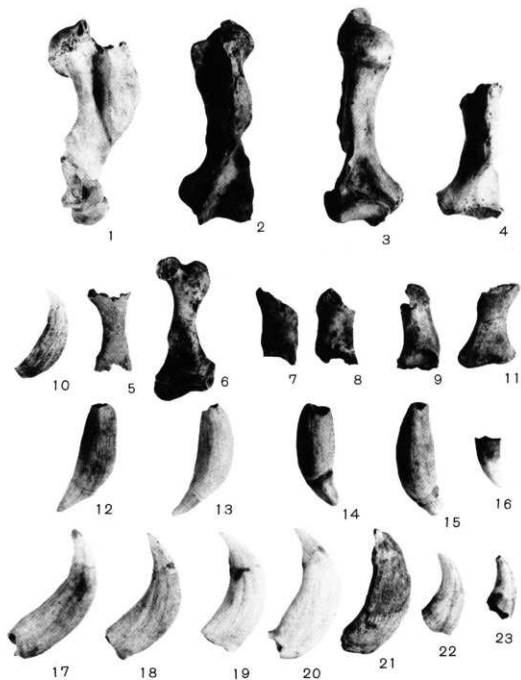
1	歯 骨	左側内面と右側の一部	} K8 ベルト第2頁解②
2	右肩甲骨		
3	右鳥口骨	(内面)	} J8
4	胸 骨		
5	右上腕骨		
6	右 尺 骨		
7	寛 骨	(上面)	
8	右大腿骨		
9	右 脛 骨	(前面)	
10	右中足骨	(前面)	
11	右中足骨	(後面)	
	カラス幼鳥(1個体分)		
12	左鳥口骨		
13	右鳥口骨		
14	左上腕骨		
15	左中手骨		
16	右 尺 骨	(下半欠)	
17	左 尺 骨	(上半欠)	
18	複合仙骨の一部		
19	右大腿骨		
20	左大腿骨		
21	右 脛 骨		
22	右中足骨		



青苗貝塚 鳥類遺体

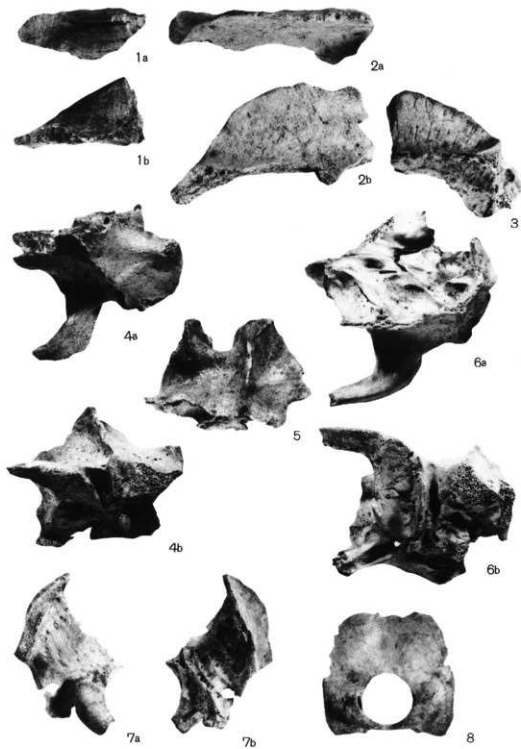
オットセイとアシカ類

1~10	オットセイ		
1	左上腕骨 (内側面)	雌成獣	K10, B4No.7
2	左上腕骨 (前面)	雌成獣	K9㉔
3	左上腕骨 (後面)	雌成獣	J8㉔
4	左上腕骨 (前面) (上・下両関節端を欠く)	雌若獣	J8 下層㉔
5	右大腿骨 上・下端欠 (前面)	雌成獣	K9①
6	左大腿骨	雌成獣	CW1 Eベル ベルト目層㉔
7	右 腸 骨 (外側面)	雌成獣	
8	左 腸 骨	雌成獣	
9	右 腸 骨	雌成獣	K10①
10	左下顎犬歯	雌幼獣	J8 下層Ⅱ㉔
11~23	アシカ類 (12~23 雄犬歯)		
11	左大腿骨	K10①	
12	左上顎犬歯	K8 ベルト第2貝層Ⅱ	
13	左上顎犬歯	K8	
14	右上顎犬歯	J8 下層⑬	
15	右上顎犬歯	K8 ②	
16	右上顎犬歯 若獣	K7 ベルト表層	
17	右下顎犬歯	J8 下層Ⅱ㉔	
18	右下顎犬歯	J7 下層Ⅱ	
19	右下顎犬歯	L10 ベルト	
20	左下顎犬歯	L10 ベルト	
21	左下顎犬歯	K8 ベルト第2貝層Ⅲ	
22	左下顎犬歯 若獣	J9 No.4	
23	右下顎犬歯 若獣	K9 ①	



#### アシカ類

- 1~3 矢状稜 (中央稜)
- 1a・b 前上部上面観と左側面観 (a:上面, b:側面)
- 2a・b 前部~中央部上面観 (a:上面, b:側面)
- 3 後部左側面観 (a:上面, b:側面)
- 4~8 側頭骨の後頭骨
- 4a・b 左側頭骨上面観 (a:上面, b:底面)
- 5 右側頭骨上面観
- 6a・b 左側頭骨 (a:上面, b:底面)
- 7a・b 左後頭骨 (a:後面, b:前面)
- 8 後頭骨 (後面, 岩賦)



青苗貝塚 獸類遺体

アシカ類 (雄成獣)

- 1 右下顎骨 外側面 K8下層⑩
- 2 右下顎骨 外側面 J8 No.14
- 3 右下顎骨 外側面 J7下層Ⅱ
- 4 右下顎骨 外側面 J8ベルト第2具層Ⅲ⑨

いずれも成獣、雄の標本、最上段の標本が最も大きく年齢を経た個体のもので、下の2個はやや若い個体のものである。



青苗貝塚 獸類遺体



#### アシカ類

- 1 左肩甲骨（雌）（外側面） K9 ベルト下層③
- 2 右肩甲骨部分（雌）（外側面） CW2 Eベルト

この肩甲骨は、下の写真に比較されてもわかるように、関節部を切断し（矢印）さらに、2つに割ったものである。何か骨器として利用する意図があったのであろう。下縁の加工はたたき切りの粗雑なもの。

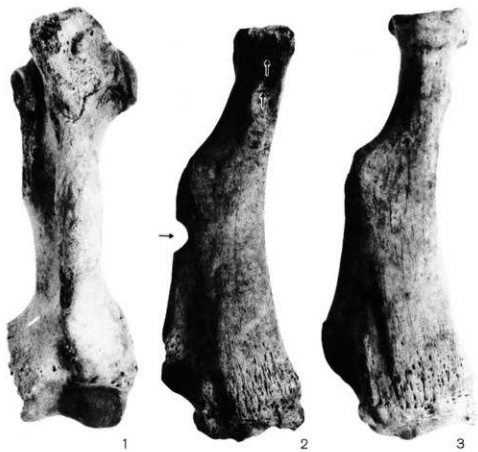


青苗貝塚 獸類遺體

#### アシカ類

- 1 左上腕骨 成獣 雄 J8下層II
- 2 左 枕 骨\* 成獣雄 ?
- 3 左 枕 骨 成獣雄 J8下層II㊦

( \* 写真の左側にみられる切れ込みは、人為的につけられたもので、何か道具として使用されたものであろう。 )



青苗貝塚 獸類遺体

アシカ類 (成獣雌)

- |   |           |                        |
|---|-----------|------------------------|
| 1 | 右尺骨 (外側)  | CW 2 F.ベルト II層         |
| 2 | 左寛骨 (外側)  | 上端部は咬み痕が全面につく, J7ベルト表層 |
| 3 | 右寛骨       | K9 ①                   |
| 4 | 右大腿骨 (前面) | J8下層 II                |
| 5 | 右大腿骨 (後面) | L10 ④                  |
| 6 | 陰莖骨 (側面)  | K8 ⑦                   |
- いずれも成獣雌



青苗貝塚・山本台地投案溝 獸類遺体

アシカ類とオットセイ

1~6 アシカ類

- 1 右脛骨と腓骨 K9⑩
  - 2 右脛骨 (骨体の左側に斜め上方より鋭く切り込んだ痕があり、  
下半分を切断) K8
  - 3 左脛骨 (後面, 中央よりやや下に横につく切り込み痕がある)
  - 4 左脛骨遠位部, 輪切りにした切口がみえる K9⑫
  - 5 左脛骨 (幼獣) CW1EベルトII②
  - 6 尾 椎 K10①
- オットセイ
- 7 右脛骨 雄



青苗貝塚・山本台地投葉溝 獸類遺体



アシカ類 (若・幼) (3はオットセイ亜成獣)

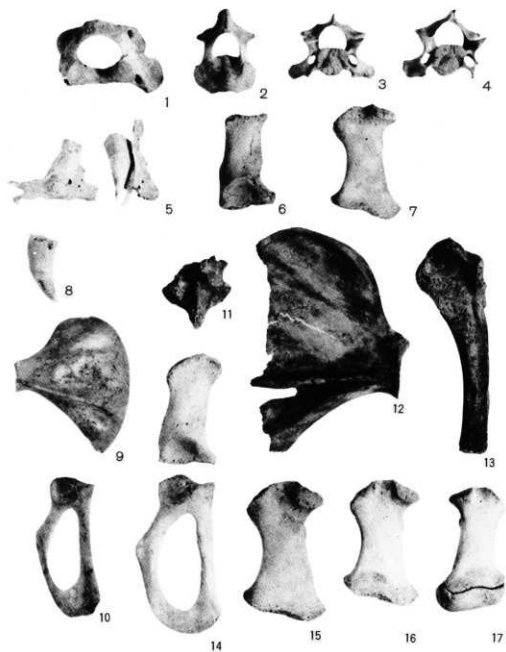
1	前頭骨 (右側を大破)	(上面)	J8 下層 II④
2	前頭骨 (右側)	(上面)	J7 下層⑤
3	左肩甲骨	(外側面)	} K8 下層①
4	左 尺 骨	(外側面)	
5	左 膝 骨	(外側面)	
6	右肩甲骨	(前面)	} J7 下層 II②
7	環 椎	(上面)	
8	右下顎骨 辛	(外側面)	
9	右下顎骨 念	(外側面)	} K8 ベルト第三貫層⑩
10	右 尺 骨	(外側面)	



青苗貝塚・山本台地投葉溝 鳥類遺体

アシカ類の幼・若獣骨

1	環	椎 (上面)	
2	軸	椎 (前面)	
3・4	頸	椎 (前面)	
5	右	上頸骨 (外側面)	J7 下層 II ㊟
6	右	腸骨 (外側面)	
7	右	大腿骨 (前面)	
8	右	上頸犬歯	K8 ベルト第2貝層 III ㊟
9	左	肩甲骨 (外側面)	
10	右	寛骨下半 (外側面)	
11	軸	椎 (前面)	J8 ㊟
12	右	肩甲骨 (外側面)	
13	右	尺骨 (外側面)	
14	右	寛骨下半 (外側面)	
15	右	大腿骨 (前面)	L10 ㊟
16	右	大腿骨	
17	左	大腿骨	



青苗貝塚 獸類遺体

#### クジラ類

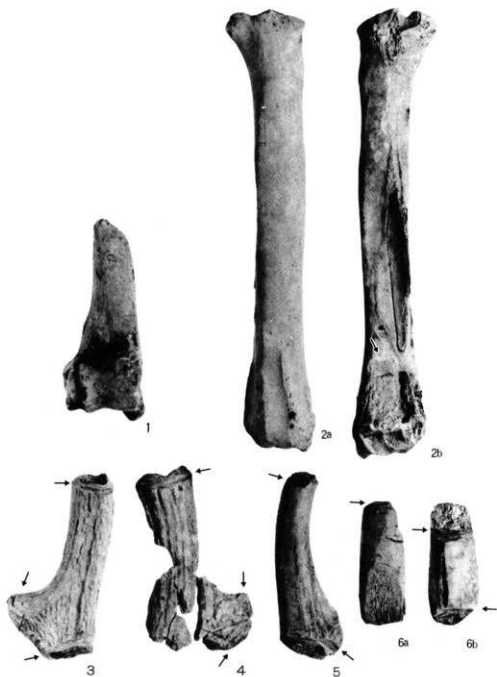
- |   |                 |          |
|---|-----------------|----------|
| 1 | 顎骨?             | GF 15    |
|   | 緻密質部分がみえ、裏面は薄綿質 |          |
| 2 | 顎骨              | C1 II層②  |
| 3 | 肋骨片             | J9 ベルト表層 |
| 4 | 指骨              |          |



墓所前三叉路 南免掘区・山本台地投葉溝・青苗貝塚 獸類遺体

シ カ

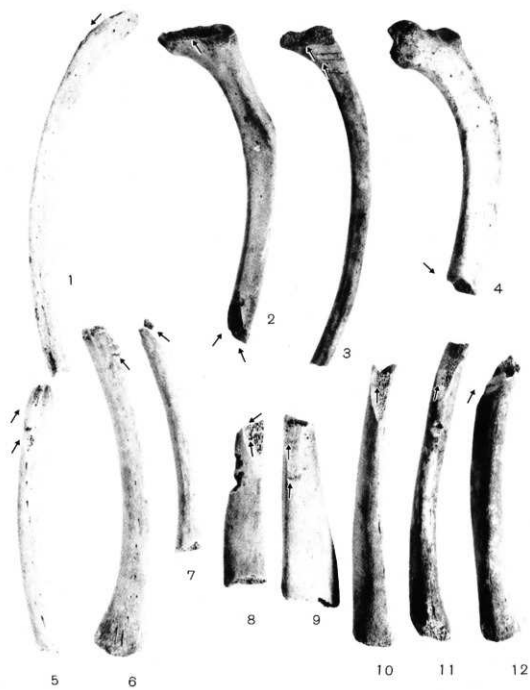
- |      |                         |          |
|------|-------------------------|----------|
| 1    | 右大腿骨 中一遠位端部             | H 6, B 1 |
| 2a・b | 右桡骨 (a: 前面, b: 後面)      | F 5      |
|      | 後面の一部にこすったような傷跡がある (矢印) |          |
| 3    | 第二枝分岐部                  | K 9, B 2 |
| 4    | 第二枝分岐部                  | K 9      |
|      | 角幹部にすり切痕がみられる。          |          |
| 5    | 角冠部                     | J 9      |
| 6    | 角幹部                     | K 8 ②    |
|      | 角表面を削り、凹凸をなくす (一部のこる)   |          |
|      | 上下に切断痕をもつ。              |          |





切断・切り込みなどの加工痕をもつアシカ類の肋骨(1)

- 1 右前面 ほぼ中央部を内側で切る。頭部もおそらく切ったであろう。
  - 2 左前面 骨頭部をほぼ平らに切断。下方部は外側からの切り込みが骨体の内側まで及び①。それを②の方向から内側で切る。
  - 3 左前面 骨頭を切断するために4条の切り込みが斜め下方につく。
  - 4 右後面 中間の部分を切断。切り口は若干磨滅。
- 5~12 骨体の中央付近を切断しているもの。
- 多くの標本は斜め下方から切り込まれ、折っているものである。  
写真はその切り込み部分を示している。
- 1・2 : G1, B1, NO. 2  
3 : L10②  
4 : J8⑤  
5~10 : G1, NO. 2  
11・12 : J7ベルト第1頁展Ⅲ

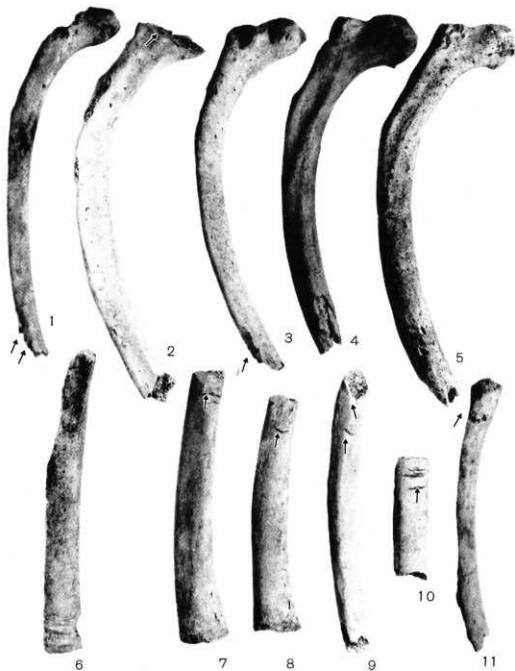


青苗貝塚 獸類遺体

切断・切り込みなどの加工痕をもつアシカ類の肋骨(2)

(矢印カ所が加工部分)

- 1 左後面下から斜めに切り込まれて切断されている。
  - 2 左後面骨頭部が鋭利な刃物で切りとられている。
  - 3 左後面、下から斜めに切り込まれている。
  - 4 右前面、内側を斜め上から切り込んでいる。
  - 5 右前面、斜め上から切り込んでいる。
  - 6 右側面、肋骨の周囲に鋭い切り口が幾つも見られる。
- 7~9 左、斜め後下からの切断。
- 10 左、直角の方向から切り込まれている。
  - 11 左、斜め下方からの切断。
    - 1: K8 下層③
    - 2: N10, OS 2, B3 No.7
    - 3: K10, OS 2, B4 No.10
    - 4: K8 ベルト第2頁層Ⅱ
    - 5: CW 2トベルトⅡ層①
    - 6: J8 ③
    - 7: K10 No.10
    - 8: L10 No.5
    - 9: K8
    - 10: M10
    - 11: K8 下層③



青苗貝塚・山本台地投葉溝 獸類遺体

### 切断・切り込みなどの加工痕をもつアシカ類の肋骨(3)

1a・b 完全にのこる肋骨

a: 右肋骨の前面

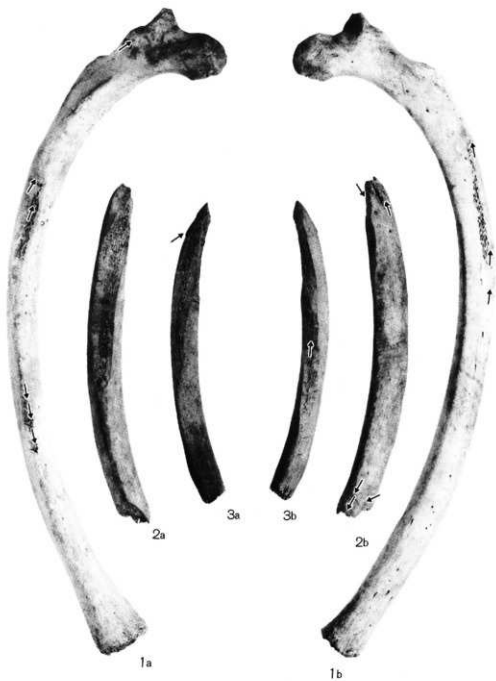
中央部よりやや上にかなり顕著な、切り込みというよりも削り込むような痕(A)がある。この場所は2aにおいても示されているところで、特定の場所が意識されているといえる。

b: 後面、ここでも中央部よりやや上部に削り込む痕がある。下の方の矢印カ所の切り込み編がはっきりしないが、実際は鋭利な線である。

2a・b a: 骨頭部よりやや下方で切断。下方部も全体の方位を切っている。そしてその中央やや上部に細かい削り込む痕がみられる。

b: ほぼ中央部に削ったあとがある。

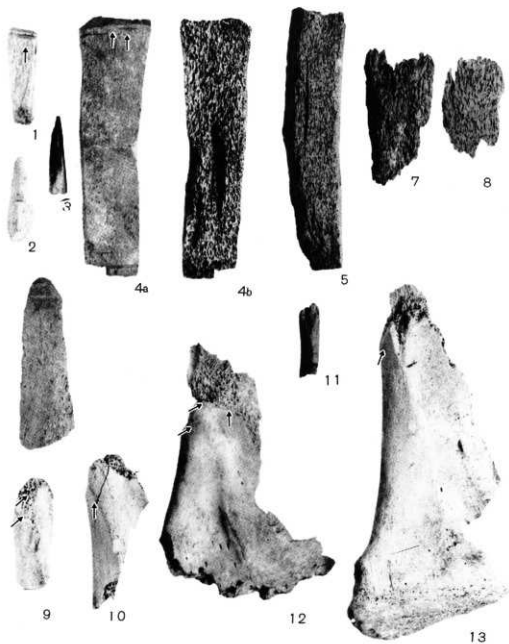
3a・b 上記のものとはほぼ同じ部分の切断片。加工も同様の手順で行われたと考えられる。



青苗貝塚 獸類遺体

アシカ類・クジラ類の骨の加工品

- |  |                       |       |
|--|-----------------------|-------|
| 1  | 鯨骨                    | K8～K9 |
| 2  | 緻密質部分に切断痕がのこる。        |       |
| 3  |                       |       |
| 4  |                       |       |
| 鯨骨 扁平な板状に加工されている。 K8ベルト第2(1)層Ⅱ④              |                       |       |
| a. 表面 b. 裏面 両側には細かい削り痕がみられ、上下にははたき切りの痕がみられる。 |                       |       |
| 5  | 鯨骨                    | J8④   |
| 表面平滑、海輪部の側面に僅かに切り込み痕がある。厚さ17mm               |                       |       |
| 6  | 鯨骨                    | K7下層① |
| 上部にたき切り、他の面はさいいたもの。一部切り痕がある。厚さ17mm           |                       |       |
| 7  | 鯨骨削りくず                |       |
| 厚さ1.5mm (最も厚い中央部分の計測)                        |                       |       |
| 8  | 鯨骨削りくず                | K7下層⑤ |
| 厚さ5～6mmのうすい削りくず。このようなくずが出る位一度に切れたことになる。      |                       |       |
| 9  | アシカ類肩甲骨の一部            |       |
| 左 上縁部  |                       |       |
| 10   | アシカ類肩甲骨の一部 (雄) M10    |       |
| 左 下縁部  |                       |       |
| 11   | アシカ類肋骨の一部             |       |
| 上下に切り込み、縦に裂いている                              |                       |       |
| 12   | アシカ類肩甲骨の一部 (雄) J8下層Ⅱ④ |       |
| 左 下縁部  |                       |       |
| 13   | アシカ類肩甲骨の一部 K9, B2     |       |
| 左 下縁部  |                       |       |



青苗貝塚 獸類遺体



#### クジラ類の骨の切断加工品

1a・b 肋骨の半截，輪切 J8, B5 No.2

矢印は細かいたたき切りで輪切にされている。

裏側はかなり巾広い対物で切り込んでいる。

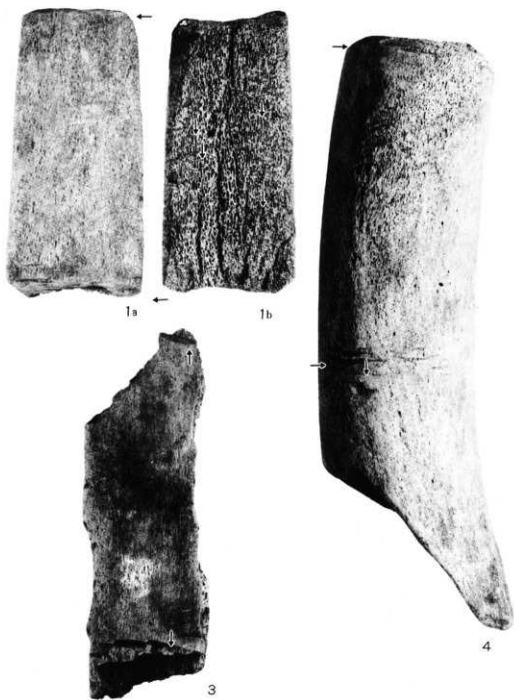
2 弧骨の一部を切断したもの

たたき切った切断痕が上下につく。 K8 ベルト第1具層Ⅱ

3 肋骨を輪切に切断した痕跡と斜めに切った痕がみられ。

その中央やや下方に、長さの目印であるかのような浅い切り込み痕がつく (B印)。

J9オ1具層①



青苗貝塚 獸類遺体

(1960年) 調査時出土のアシカ(ニッポンアシカ)頭蓋

a. 上面視, b. 側面視, c. LI莖面

図版119と120に示した頭蓋標本は、かつて昭和25年札幌西高等学校の諸君によって発掘されたものである。出土状況について今詳細を知るに至っていないが、B地点と称した地区の第1層獣骨層と称したところより一括して出土したものといわれ、計7個があり、写真はそのうちの2個である。6個は現在北海道開拓記念館に寄託されており、他の1個はなお西高校にある。

殆どどの標本から歯牙が抜け落ち、頬骨弓その他の破損が著しいが、全体はなおよく保存されるものである。

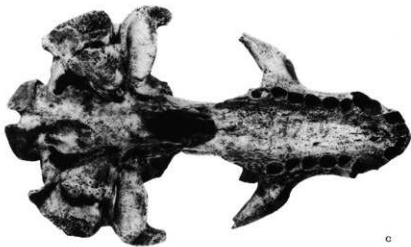
7標本がすべて成獣、雄のもので、頭頂骨にみる大孔は脳髓抽出のあとと思われる。



a



b

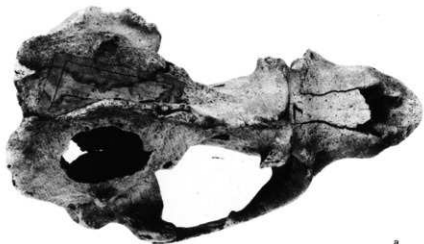


c

青苗貝塚 獸類遺体

1950年（昭和25年）調査時出土のアシカ（ニッポンアシカ）頭蓋

a 上面観, b 側面観, c 口蓋面



a



b



c

青苗貝塚 獸類遺体

墓所前三叉路

縄文文化

南 瓮 掘 区

#### 墓所前三叉路 南発掘区の土層断面(1)

- ・町道東側GB・14区西壁の土層断面である。表層は30～35cmまで道路に敷かれた砂利層である。第Ⅱ号竈穴の箇所では竈穴の落ち込み部分は再堆積A層が厚い。その下部は再堆積C層で共に遺物を包含しているが、どちらかというともA層に多い。竈穴の基盤は奥尻ローム層である。
- ・町道西側、GF・14区西壁の土層断面である。段差のある箇所の上が再堆積A層、下が再堆積C層である。この両層の境いに復元可能な大型の土器が多数出土するが遺構は検出されない。最下面は奥尻ローム層で中央に円形のピットが認められたが、掘り込みは浅い皿状で含蔵遺物はない。ローム層と再堆積C層との間に灰黒色の腐植の発達が見られ、この層からは縄文早期の貝殻文土器が少量出土している。

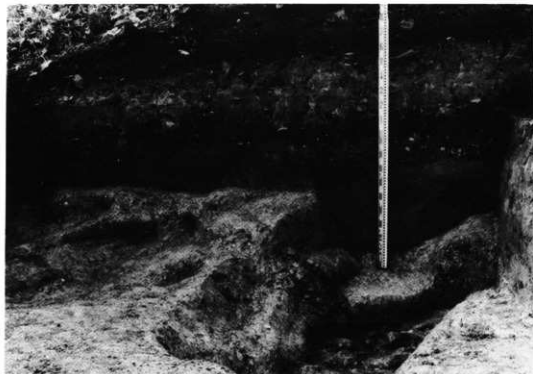




墓所前三叉路 南免掘区 土层断面 (1)

#### 基所前三叉路 南発掘区の土層断面②

- ・GF-13区西壁、スタッフの中程より上に約60cm幅の濃い黄褐色の層が再堆積C層である。下部に腐植をのせた奥尻ローム層があり、基盤は準大から人頭大の頁岩塊の風化土層になっている。本区での再堆積層はA層、C層とも市の地傾斜に沿った流出の末端にあっており、これより以南の発掘区に再堆積層は存在しない。
- ・GF-14区西壁、再堆積A層の状態である。腐植を含んだ土層であるが、再堆積C層と殆んど変わらない硬さをもっている。山中式による土壌硬度の測定値は35で極めて硬い。乾燥時に残植ゴテに全体重をかけて5cmの深さに突き立てるのがやっとである。遺物を大量に含む層で円礫、石片が多い。



墓前前三叉路 南苑掘区 土层断面 (2)

墓所前三叉路 南発掘区 土層断面(3)、遺物の出土状態 (1)

- ・GF-16区西壁の上層断面である。竪穴の覆土にみられた層位で表層はOsaA層で粘土、その下に中間に黒褐色の腐植層を挟んだ二枚の淡橙色の火山灰層がある。上の火山灰層がOsaC層で、腐植層が乙部層(A)C層、下の火山灰層が乙部層である。乙部層の下はOSaA層で極文土器を包含する層、以下KoeA層、KoeC層Os白ハン、再堆積A層、再堆積C層と続き基盤の奥尻ロームC層に達する。この層序は縄文文化、縄文前中期の遺物を出土する地点の標準的土層である。本区での竪穴床面、壁の確認は発掘時が夏の長い間乾燥が続いていた時で、竪穴の埋土である再堆積A層とC層との判別が難しく振り過ぎてしまったものである。線引きしてあるところが竪穴の壁と床面である。ただし、柱穴が検出されなかったので竪穴の端の部分であろう。
- ・GD-10区、第Ⅲ号竪穴南壁面に倒立の状態出土した第4群土器。(PL.158.2)



墓所前三叉路 南発掘区 土層断面 (3)  
遺物の出土状態 (1)

墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (2)

- ・ G B - 10 ~ 11 区、第 V 号竪穴東側の遺物の出土状態である。本区の層序は表層より O s a 層、乙部層、O s b 層、K o e h y、O s 白ハン層の順で竪穴内の埋土は奥尻ローム A 層である。出土遺物は単一様相で種類の混入はない。
- ・ G B - 10 ~ 11 区、第 V 号竪穴東側の平面プランである。テラスの部分に第 VI 号竪穴の西隅がかかっているが、新旧関係では第 V 号が第 VI 号を切っている。第 V 号の床面は水位が高く（停滞水）グライ化をうけている。



墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (2)

基所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (3)

- ・ G A-13区における遺物の出土状態である。層位は耕土直下の再堆積A層で倒立した第3群土器の底部は耕作時に削り取られて欠失している。周囲に擦面のある大きな平石や石器の製作址と思われる剥片の集積がみられたが、この面の延長に遺構は発見できなかった。本区で検出された第Ⅸ、Ⅹ、ⅩⅤ号竪穴は再堆積C層が覆土である。
- ・ G B-13区 第Ⅸ号竪穴テラス内の遺物の出土状態で一面に黒色の炭化物が見られる。炭化物は石杵や円礫の間に深く入りしており厚いところでは20cmを測る。埋土は再堆積A層で、この層の上半で上記の遺物(Pl.157.7)が出土している。





墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (3)

墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (4)

- ・ G F-10区第Ⅲ号竪穴床面の出土状態。右の壁を延長したところでPL.123'下、158.2の土器が出土した。他の土器片は奥祝ローム A層とB層の境いからの出土で、竪穴壁上面のレベルとはほぼ同じく一線を引いたように包含されている。小片が多い。
- ・ G F-11区、本区も第Ⅲ号竪穴の床面である。状況はD-10区と同じ。左手前に見える大きな石は乙部層直下であり、椽文土器片2点が出土した。



墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (4)

墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (5)

- ・ G F 13～16区は寺屋敷段丘東南部の末端にあり、平坦面は畑地になっていて深さ30cmまでが耕上で再堆積より上の土層は欠失している。写真の第3群土器(PL.152.4)は再堆積A層の上面に横倒しに押し潰された状態で出土した。
- ・ G F-17区の第ⅡⅡ号貯穴の小ピットから出土した第3群土器。  
(PL.158.3)



墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (5)

墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (6)

- ・西からみた G I、E-13 区の出土状態。写真左下の白ばいところが再堆積 C 層で、黒い部分が再堆積 A 層の上面である。本区は南に向い浅いボール状の窪みになっているが、堅穴の跡、ピットといったものは確認できなかった。
- ・G F-14 区の道路寄いの緩斜面再堆積 A 層上面に検出された石片を含む円礫の集積遺構である。石片とほぼ同じ大きさの円礫、約 120 個が 1.5×2.0m 四方に密集しており、礫の間からは復元された大型の第 3 群土器 (PI.150.3) も出土している。礫の岩質は凝灰質砂岩、砂質頁岩などで石片と同一である。



墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (6)

墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (7)

- ・ G F - 14区再堆積A層上面から出土した第3群土器。(Pl.153.1)
- ・ G F - 13区道路寄りの根曲り笥を取り除いた10cmほど下に、数個体の土器が折り重なった状態で出土した。周囲の面には小さな凹凸が2箇所あり、そこに落ち込んでいるようにも見受けられる。下層は再堆積A層上面。中央は横倒しの第3群土器。(Pl.154)





墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (7)

墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (8)

- ・ G F-14区西側拡張区の再堆積A層上面の出土状態である。復元可能な数個体が密集しており、この傾向は西側の平州部（塚部）一帯に広がっているように思われる。
- ・ G F-14区拡張区の出土で中央の第3群土器が完全に復元された。（Pl.XIV）



墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (8)

墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (9)

- ・ G F-15、16区は標文土器が出土したOs層を掘り下げた再堆積A層上面で遺物は石符を含む珍しい石器、石片が散布状に出土した。
- ・ G F-16区で東に乙部層の垂れ下った第XⅧ号塚穴の落ち込みを見える。写真の左半分は再堆積A層面であるが、このような遺物の包含が再堆積C層にまで続き、それが覆い被さるように塚穴内に崩れ込んでいて、壁の遺跡や確認に難渋した。



基所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (9)

葛所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (15)

- ・ G E - 15区におけるか址の出土状態である。四隅と一辺に角のある方形に打組されたものらしいが、二辺を欠いている。中央に円形の焼土があり、石組みには扁平な河原石を用いているが、なかに擦り底つき石器もみられる。第XⅧ号竪穴の塚土である再堆積 A 層の上面にある。
- ・ G E - 16区に出土した銅線有溝石器と片逆刺しのある打痕。



墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 00

墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 (1)

- ・ G B - 20区 第 XXVI号 塚穴の南側に張り出しているテラス状の箇所より出土した第 4 群土器。(PL.161.2)
- ・ G B - 20区 第 XXVI号 塚穴の南側に張り出している床面より倒立の状態で出土した第 4 群土器。(PI.162) 本区東面ベルトの土層断面は表層、乙部層、O 白ハン、奥尻ローム A 層、奥尻ローム C 層となっており再堆積層は存在しない。遺物は奥尻ローム A 層からのみ出土し種類の混同はないが、床面の奥尻ローム層は複雑に入り組んでいて、幾つかのプランが重複していたものと見られる。





墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 ①

墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態〔12〕

- ・ G B - 20区において復元土器2個を出した床面の複雑な状態。
- ・ G K 15区の遺物 (PL.157.1) の出土状態。旧道と現道との間に挟まれた三角洲状のグリッドで左右の道路の開さく時に削上、壙土などの擾乱をうけており、遺物はブロック状に出土する。床面と見られる奥尻ロームC層も自然の営力による削平作用を強く受けており、処々に柱穴様ヒットを残すが吸穴の発見はなかった。



墓所前三叉路 南発掘区 遺物の出土状態 02

墓所前三叉路 南発掘区 竪穴 (1)

- ・ G E - 8 区第 I 号竪穴、西側を拡張し完掘する。竪穴上の覆土は乙部層、Koc 層、O<sub>2</sub> 白ハシ層で竪穴の埋土は奥尻ローム A 層である。プランは二段構造の床面をもっており、下段は長方形、上段は楕円状である。
- ・ G F - 10、11 区に検出された第 IV 号竪穴のプラン、道路側に多くの柱穴様ビットが見られる、写真上方は第 II 号竪穴の一部。



墓所前三叉路 南発掘区 雙穴 (1)

墓所前三叉路 南発掘区 竪穴 (2)

- ・ G D - 11 区の現町道下に検出された第Ⅷ号竪穴である。竪穴の埋土は再堆積 C 層で、床面の奥尻ローム C 層との間に薄い (1 mm) 腐植層が認められ、これがブランを追跡する目安となった。ブランは二段構造の床面をもっており、下段は六角形、上段は楕円である。
- ・ G C、D - 13 区の現道下に検出された第Ⅷ号竪穴である。第Ⅷ号と同じブランであるが西の一辺がやや長い。遺物は中央が紐より石片、扁平打製石器が出た。



墓所前三叉路 南発掘区 竪穴 (2)

## 墓所前三叉路 南発掘区 竪穴 (3)

- ・ G B - C - 10, 11区に検出された第 V 号竪穴。二段の床面構造と一段のテラスを備えた特色のある住居である。下段床面の掘り込みは五角形、上段床面（ベンチ様）は楕円状の壁に囲まれておりさらに北東南の外辺に周溝のあるテラスが巡らされている。出土土器のうち3個体が復元された。(PL, 159, 160, 5, 6)
- ・ G A - B - 10, 11区に検出された第 VI 号竪穴。プランの西の角隅が第 V 号竪穴に切られている。下段が方形、上段が円に近い楕円状の掘り込みのある二段構造の住居である。ベンチ様の上段に配置された白石が目につく。床面からの出土遺物は石杵、白石のみで土器はない。岡版中本区からの出土とあるのは覆土の再堆積層からのものである。





墓所前三叉路 南発掘区 竪穴 (3)

墓所前三叉路 南発掘区 竪穴 (4)

- ・ G B - 12区に検出された第Ⅷ号竪穴、東面を第Ⅹ号竪穴、北面を第Ⅸ号竪穴に切られている。二段構造の床面の住居で下段面は方形、上段面は円に近い楕円状と思われる。遺物は石片、扁平打製石器、台石などで土器の出土はない。
- ・ G A、B - 13、14区に検出された第Ⅸ号竪穴、北、東、南辺を第ⅩⅦ、ⅩⅤ、Ⅹ、ⅩⅧ号の各竪穴と切り合っている。これも床面が上下二段の構造であるが、北面に更に一段のテラスをもっているようにも見られる。下段の方形の掘り込みの中に石片と円礫の集積があり、木炭屑上部に大型の土器片が出土した。(PL.125 下参照)



墓所前三叉路 南苑掘区 雙穴 (4)

墓所前三叉路 南発掘区 壁穴 (5)

- ・ G A - 13, 14区に検出された第X号壁穴の中央部分、テラスとその外壁は確認できなかった。
- ・ G B, C, C - 13, 14, 15区に検出された三基の重複した壁穴、第XI, XII, XIII号である。新旧は第XIII号を第XI号が切り、第XII号が切っている。



墓前三叉踏 南瓮掘区 鬃穴(5)

墓所前三叉路 南苑橋区 竪穴 (6)

- ・ GA-14, 15, 16区に検出されたXIV, XV, XVI号竪穴。三基が連続して切り合っている。竪穴の床土は再堆積C層で、床面の奥尻ロームC層と判別するのが容易でなく、現道下の竪穴のような1mm弱の腐植が樹枝状にひろがる面を目安に掘開した。それにしても再堆積C層の硬さは尋常でなく、一基を完掘するのに三人で五日間を費した。出土遺物は石杵が多く一基に20~30個の出土は普通で、床面やが紐に密着していたものも少なくない。その割りに土器の出土は少なく、床面からは一点もない。
- ・ 第XVI号竪穴のか趾の状態で、中央の焼土は木炭粒がかなり深くまで充填している。

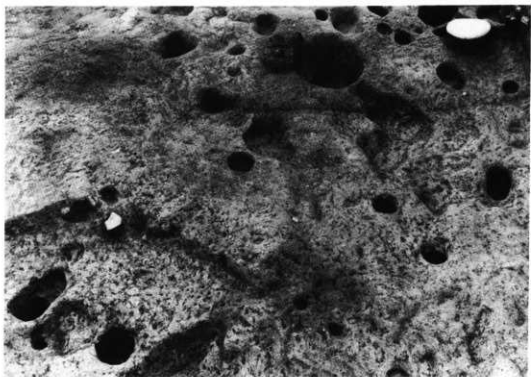


墓所前三叉路 南瓮掘区 竖穴 (6)

墓所前三叉路 南発掘区 壁穴 (7)

- ・完備された町道西側の部分である。このあと町道下発掘のため砂利層をブルドーザで剥ぎ、残土を埋め戻して仮道を並設した。左に見えるのが第ⅩⅧ号壁穴。
- ・第ⅩⅨ号壁穴の一部。上掲写真の手前にある。





墓所前三叉路 南発掘区 罅穴 (7)

墓所前三叉路 南発掘 竪穴 (8)

- ・町道分岐点の現道路下に検出された大型の第XX号竪穴で、グリッドはG B、C、D、E-15、16、17・18区に及んでいる。手前は仮設の町道。
- ・完掘された南発掘区(町道部分)20基の竪穴群。仮設の町道の下に第I、II、III、IIIa、XVIII、XIX号竪穴が埋め戻されている。



墓所前三叉路 南瓮掘区 竖穴 (8)

墓所前三叉路 南発掘区 竪穴 (9)

- ・ 墓所入口前の道々奥尻島線の道路下から検出された G A - 18 区の第 X D 号竪穴である。床面は二段の構造で上・下段とも楕円である。ほぼ中央に厚い木炭層を残すが址がある。出土遺物はここでも石杵が多く、土器では PL.161.3 が復元された。
- ・ 道路が坂を登り切った G C - 21 区で検出された第 X E 号竪穴。本例も床面は二段構造で、下は長方形、上は円に近い楕円である。



墓所前三叉路 南瓮掘区 甕穴 (9)

墓所前三叉路 南発掘区 竪穴 ⑩

- ・ G G - 19、20ㄩに検出された第ⅩⅩⅣ号竪穴、恐らく2軒以上の住居址が重複しているものと思われる。一見二段の床面をもつ竪穴に番号を与えた。下段の床面は方形で周辺から3個体の土器が出土し復元された。(PI.151.4、157.3、157.6) また G A - 19、G A 20区寄りの G G - 20区のピット周辺からも時期を異にする2個体の土器が出土し復元された。(PI.148.5、151.1)
- ・ G G - 20ㄩ第ⅩⅩⅣ号竪穴の下段床面から上段床面に横倒しの状態で出土した土器 (PI.157.6) と焼土の拡がり。



墓所前三叉路 南岔掘区 壁穴 00

#### 墓所前三叉路 南発掘区 竪穴 ③

- ・CB-21区に検出された第XXIII号竪穴である。本区の上層は表層の下が直ちにOa白ハン、黒色の奥尻ローム層と続いており、竪穴の落ち込みは基盤の黄褐色を呈する奥尻ロームC層上に鮮明に掘えられた。プランは楕円状と思われるが、周壁は浅く、西側の一部を欠きかなり崩れた状態である。CB-20区に見られたような道槽を切り込んだり、西北にあるピットとの関係も不自然である。床面には中央よりやや北に浅い窪みと小さな円形の焼土があり、木炭粒を残している。出土した遺物はPI.160.2の土器が床面に押し潰された状態にあった。
- ・G11、I-17、18、19区におよんで三基以上の竪穴が重複して検出された。その中で、二段の床面構造をもつ方形の下段床面を第XXV号竪穴とし他を第XXVa、b号として説明した。本竪穴の位置する箇所は現道と旧道に挟まれたところで、両者の道路工事による土砂が表層を覆っていたが、覆土は浅く竪穴内の埋戻土は再堆積C層が充填されている。従って奥尻ローム層との区別が難しく、各竪穴の切り合いに戸惑うことが数々あった。出土した遺物のうちPI.148.3、149.2の土器が復元された。





墓所前三叉路 南苑掘区 竖穴 (1)

墓所前三叉路 南発掘区 竪穴 02

・奥尻島線・道路下ならびに島所入口付近の完掘された竪穴群。

墓所前三叉路 青苗貝塚付近道路改良工事現場

・写真手前が三叉路の中心で現地表より約6 m掘り下げられた。左のノリ面先端の斜面が青苗貝塚。右のノリ面の箇所が東南発掘区。前方は青苗市街地と青苗港である。



墓所前三叉路 南発掘区 竖穴 02

#### 青苗貝塚 縄文中期の遺物の出土状態

貝塚斜面の SJ-8 区の再堆積 C層上面より第 3 群土器が出土した。口縁部を欠くがほぼ一団体が復元できた。貝塚での再堆積層は斜面下方になるにつれて層厚を増し、出土する遺物の種類も縄文早期、前期、中期の土器が混交してくる。

#### 貝塚台地土層と竪穴

台地の土層は表層が Ova 層の耕土、ついで火山灰層の乙部層、Osb 層、火山灰層の Koe 層、Os 白ハン層、奥灰ローム A 層、再堆積 C 層、奥灰ローム C 層となっている。

台地の北よりに竪穴が検出された。円形のプランで周壁に部分的なテラスを認める。中央に焼土があり、微粒の粘土が交互に二層重なり合ったピットがある。形状は円に近いが円周に大きな凹面が連続して見られ、一抱えもある大型の台石椀のものが 7 個積み重なった状態にあった。また同ピット内からは殆んど還元しかかった鉛状の縄文前期の土器が出土した。



青苗貝塚 縄文中期の遺物の出土状態  
貝塚台地 土層と竅穴

墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 (1)

写真番号	発掘区	出土層位	種類	計測値			
				器高(mm)	口径(mm)	底部径(mm)	厚さ(mm)
1	GF-12	第Ⅳ-a号竪穴	第2群	(115)	273	—	13
2	GK-15	再堆積A・C層	第2群	390	237	110	9
3	GI-17	第XXV-a号竪穴	第2群	236	168	100	6
4	GI-17	第XXV-a号竪穴	第2群	244	166	(107)	9
5	GG-20	第XXIV-a号竪穴	第2群	(250)	220	—	7



墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 (1)

墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 (2)

写真番号	発掘区	出土層位	種類	計 測 値			
				器高(mm)	口徑(mm)	底部徑(mm)	厚さ(mm)
1	GK-15	再堆積 A層	第 2 群	532	350	—	11
2	GI-18	第 XXV号竪穴	第 2 群	271	159	76	9
3	GK-15	再堆積 A層	第 2 群	282	187	102	10
4	GB-8	奥尻ローム A層	第 2 群	73	(195)	150	8
5	GA-11	再堆積 A-C層	第 3 群	133	112	62	5
6	CF-15	再堆積 C層	第 2 群	111	122	65	7

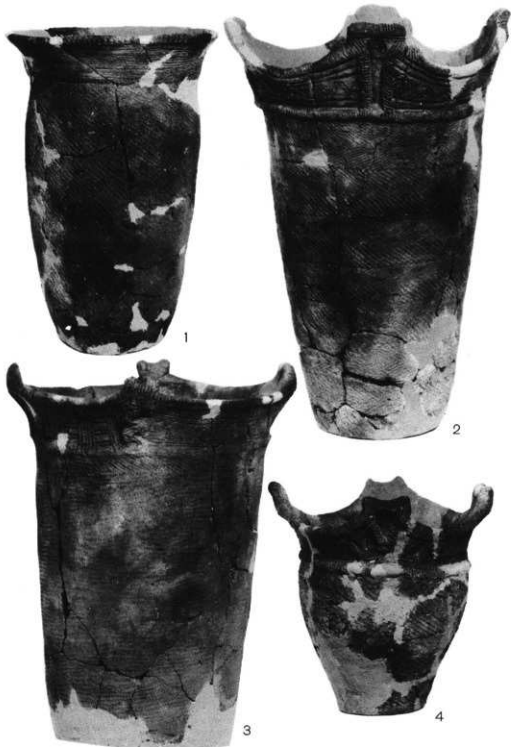




墓所前三叉路 南発掘区出土の土器(2)

墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 (3)

写真番号	発掘区	出土層位	種類	計測値			
				器高(mm)	口径(mm)	底部径(mm)	厚さ(mm)
1	GF-14	再堆積層 A 層	第 2 群	311	208	110	9
2	CG-14	再堆積層 A 層	第 3 群	431	(305)	123	11
3	GF-14	再堆積層 A 層	第 3 群	(396)	325	-	12
4	GF-13	再堆積層 A 層	第 3 群	242	232	90	8



墓所前三叉路 南発掘区出土の同簡土器 (9)

墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 (4)

写真番号	発掘区	出土層位	種類	計 測 値			
				器高(mm)	口径(mm)	底部径(mm)	厚さ(mm)
1	GG-20	第XXIV-a号竪穴	第2群	265	183	100	9
2	GF-13	再堆積A層	第3群	423	370	123	10
3	GG-19	第XXIV号竪穴	第3群	359	240	110	12
4	GG-19	第XXV号竪穴	第3群	(170)	183	---	8
5	GE-13	再堆積A層	第3群	(188)	---	100	8



基所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 (4)

墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 (5)

写真番号	発掘区	出土層位	種類	計測値				
				器高(mm)	口径(mm)	底部径(mm)	厚さ(mm)	
1	GG-15	拡張区・再堆積A層	第3群	433	287	128	11	拡張区
2	GE-13	再堆積A層	第2群	357	(255)	110	12	
3	GG-14	拡張区・再堆積A層	第3群	(293)	233	—	10	拡張区
4	GF-13	再堆積A層	第3群	358	350	167	12	



墓所前三叉路 南免掘区出土の円筒土器 (5)

墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 (6)

写真番号	発掘区	出土層位	種類	計測値			
				器高(mm)	口径(mm)	底部径(mm)	厚さ(mm)
1	GF-14	再堆積A層	第3群	485	345	155	13
2	GF-16	再堆積A層	第3群	198	170	93	7
3	GE-17	再堆積A層	第3群	153	123	68	9
4	GA-11	再堆積A層	第3群	170	(130)	72	6
5	GG-19	再堆積A層	第3群	400	(285)	109	11





墓所前三叉路 南免掘区出土の円筒土器 (6)

墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 (7)

写真番号	発掘区	出土層位	種類	計測値			
				器高(mm)	口径(mm)	底径(mm)	厚さ(mm)
1	GE-13	再堆積A層	第3群	508	388	188	12



墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 (7)

墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 (8)

写真番号	発掘区	出土層位	種類	計測値			
				器高(mm)	口径(mm)	底部径(mm)	厚さ(mm)
1	GF-14	再埋積A層	第3群	(478)	(450)	--	13



墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 (8)

墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 (9)

写真番号	発掘区	出土層位	種類	計測値			
				器高(mm)	口径(mm)	底部径(mm)	厚さ(mm)
1	GF-14	再堆積A層	第3群	490	341	138	12
2	GE-13	再堆積A層	第3群	135	127	74	6
3	GA-11	再堆積A層	第3群	133	156	73	7
4	GE-17	第Ⅷ区号竪穴	第3群	157	150	73	6
5	GF-14	再堆積A層	第3群	464	283	160	12



墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 (9)

墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 00

写真番号	発掘区	出土層位	種類	計 測 値			
				器高(mm)	口径(mm)	底部径(mm)	厚さ(mm)
1	GK-15	再堆積A層	第4群	220	157	86	7
2	GF-15	再堆積A層	第3群	135	150	65	6
3	GG-20	第XXIV号竪穴	第3群	148	168	85	7
4	GE-13	再堆積A層	第3群	142	120	(70)	10
5	GE-16	再堆積A層	第3群	205	184	(86)	8
6	GG-20	第XXIV号竪穴	第4群	430	277	118	10
7	GA-13	再堆積A層	第3群	(273)	310	—	9





墓所前三叉路

南発掘区出土の円筒土器 00

墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 (1)

写真番号	発掘区	出土層位	種類	計 測 値			
				器高(mm)	口径(mm)	底部径(mm)	厚さ(mm)
1	GB-16	再堆積A層	第3群	(317)	—	—	9
2	GF-10	第Ⅱ分壜穴	第4群	(222)	190	—	8
3	GF-17	第ⅧⅨ号壜穴	第3群	(177)	(177)	77	7
4	GA-12	再堆積A層	第4群	147	132	70	8
5	GE-20	再堆積A層	第4群	223	200	78	8



墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 (11)

墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 02

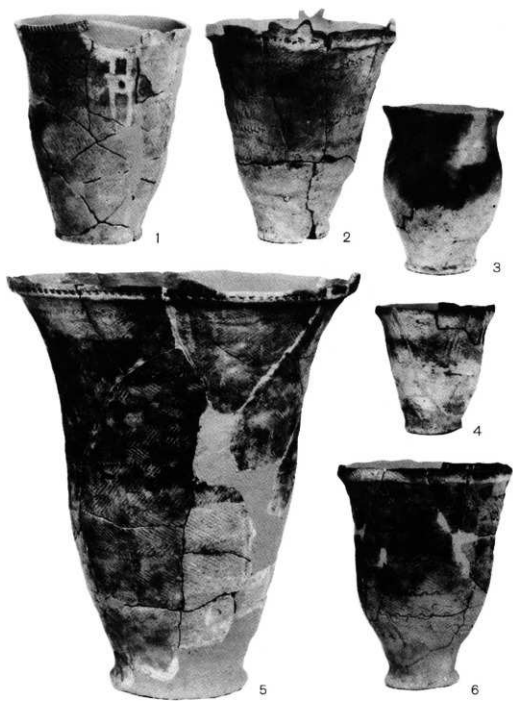
写真番号	発掘区	出土層位	種類	計測値			
				器高(mm)	口径(mm)	底部径(mm)	厚さ(mm)
1	GB-11	第V号竪穴	第4群	558	336	127	9



墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 02

墓所前三叉路 南発掘区出土の内筒土器 (13)

写真番号	発掘区	出土層位	種類	計 測 値			
				器高(mm)	口徑(mm)	底部径(mm)	厚さ(mm)
1	GE-16	再堆積A層	第2群	(234)	-	84	7
2	CB-21	第XXIII号分整穴	第4群	226	(210)	78	10
3	GE-16	再堆積A層	第4群	177	124	75	9
4	GB-10	第V号分整穴	第4群	172	121	59	5
5	GB-11	第V号分整穴	第4群	444	368	145	8
6	GB-11	第V号分整穴	第4群	230	183	77	6



墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 03

基所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 04

写真番号	発掘区	出土層位	種類	計測値			
				器高(mm)	口径(mm)	底部径(mm)	厚さ(mm)
1	GD-17	再堆積A層	第4号	(210)	(198)	—	9
2	GB-20	第XⅢ-a分層穴	第4号	(188)	(140)	84	7
3	GA-19	再堆積A層	第3号	(225)	(215)	85	9
4	GC-10	再堆積A層	第3号	(189)	(175)	70	8
5	CB-16	再堆積A層	第3号	(81)	(84)	45	4
6	GB-16	再堆積A層	第3号	136	129	68	6





墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 (14)

墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 09

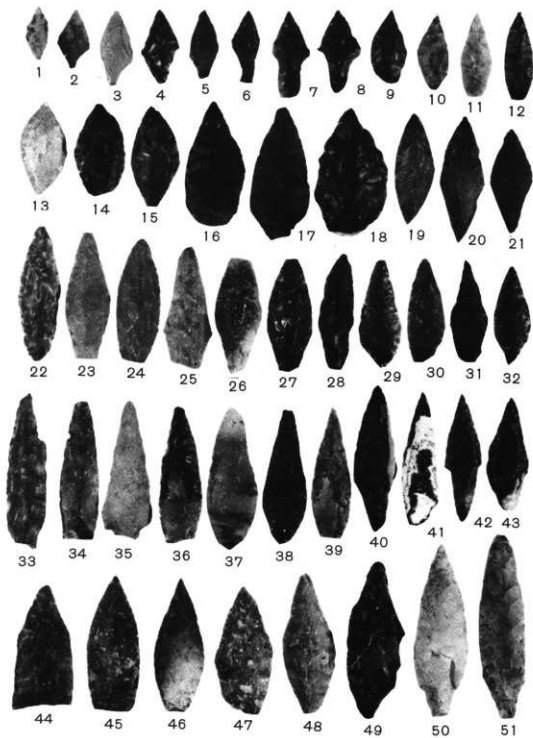
写真番号	発掘区	出土層位	種類	計 測 値			
				器高(mm)	口径(mm)	底径(mm)	厚さ(mm)
1	GB-20	第XXIV-a号竪穴	第4群	553	370	147	11



墓所前三叉路 南発掘区出土の円筒土器 05

## 墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (1)

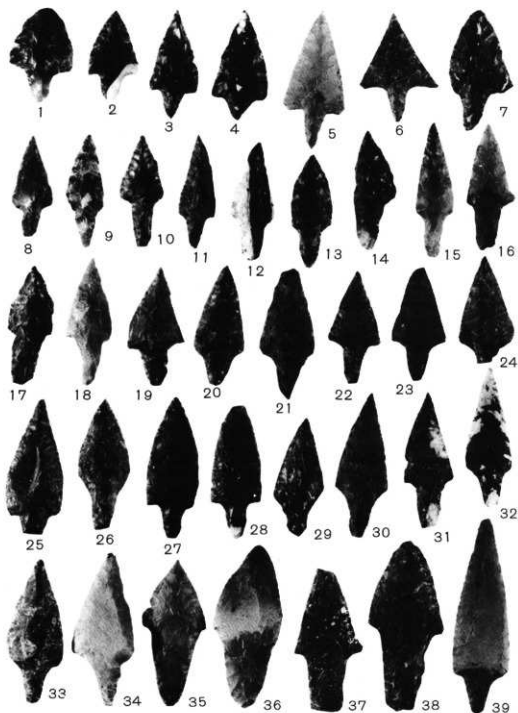
写真番号	発掘区	種	計測・計量値				備考	
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)		
1	GF-10	石	楕	15	7	3	0.1	
2	GF-16	*		16	10	2	0.3	
3	GF-15	*		21	10	2	0.5	
4	GB-16	*		21	11	4	0.6	
5	GF-13	*		19	9	3	0.4	
6	GF-15	*		20	8	3	0.4	
7	GF-16	*		24	11	4	0.7	
8	GF-15	*		23	12	3	0.7	
9	GF-13	*		20	10	3	0.6	
10	GF-17	*		21	9	4	0.8	
11	GF-14	*		24	10	2	0.5	
12	GF-15	*		24	8	3	0.5	
13	GF-13	*		26	14	3	1.1	
14	GF-5	*		26	14	5	1.8	
15	GF-11	*		28	14	3	1.0	
16	GF-12	*		34	17	6	2.5	
17	GB-11	*		36	17	6	3.5	
18	GD-12	*		35	20	9	5.2	
19	GE-5	*		30	11	5	1.4	
20	GF-10	*		34	12	3	1.4	
21	GF-12	*		28	12	3	0.9	第2類
22	GF-16	*		37	12	5	2.1	
23	GB-16	*		(34)	13	6	2.0	
24	GB-9	*		34	12	6	2.5	
25	GF-13	*		33	14	3	1.4	
26	GE-15	*		(32)	13	6	2.3	
27	GH-11	*		(32)	13	5	1.7	
28	GF-16	*		31	10	5	1.8	
29	GF-13	*		29	13	3	1.0	
30	GB-12	*		29	11	3	1.1	
31	GF-13	*		28	10	3	0.9	
32	GE-13	*		27	10	3	0.9	
33	GC-16	*		41	12	7	3.8	
34	GF-12	*		(38)	11	4	2.0	
35	GB-15	*		38	14	6	2.4	
36	GE-18	*		37	13	6	3.1	
37	GB-8	*		39	15	5	2.8	
38	GH-12	*		(36)	13	4	1.6	
39	GF-14	*		36	12	3	1.3	
40	GB-11	*		40	13	4	1.9	
41	GF-16	*		38	11	5	1.4	
42	GE-15	*		35	11	3	0.9	
43	GF-15	*		31	12	4	1.4	
44	GE-21	*		34	17	4	2.7	
45	GF-13	*		37	15	5	2.6	第6類
46	GF-10	*		37	15	3	1.3	*
47	GF-14	*		36	16	5	2.9	
48	GE-12	*		39	15	6	2.9	
49	GF-14	*		44	16	9	6.0	
50	GF-15	*		47	15	6	3.5	
51	GE-14	*		50	14	7	4.9	



墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (1)

## 墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (2)

写真番号	発掘区	種類	計測・計値				備考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GE-14	有柄石鏃	(27)	18	4	1.7	第1類
2	CF-13	◇	25	14	2	0.8	◇
3	GD-16	◇	30	13	3	1.1	◇
4	GE-13	◇	31	15	4	1.4	◇
5	GE-1	◇	38	17	4	1.8	◇
6	GB-4	◇	30	22	4	1.4	◇
7	GE-13	◇	(34)	18	4	1.8	◇
8	GF-16	◇	28	12	3	0.7	◇
9	GF-16	◇	31	11	4	1.1	◇
10	GE-15	◇	30	12	4	1.2	◇
11	GE-16	◇	31	10	3	0.8	◇
12	GE-16	◇	33	13	6	1.7	◇
13	GD-17	◇	31	11	4	1.3	◇
14	GE-9	◇	33	12	3	1.4	◇
15	GB-16	◇	37	11	4	1.3	◇
16	GB-13	◇	34	13	4	1.3	◇
17	GF-10	◇	33	13	5	1.8	◇
18	GF-16	◇	36	13	5	1.7	◇
19	GB-14	◇	37	16	5	1.7	◇
20	GE-14	◇	38	14	5	1.9	◇
21	GE-15	◇	(36)	15	6	2.5	◇
22	GF-10	◇	31	15	4	1.0	◇
23	GE-14	◇	(31)	15	4	1.5	◇
24	GD-16	◇	29	10	5	1.9	◇
25	GE-14	◇	38	16	6	3.0	◇
26	GB-11	◇	36	15	5	2.1	◇
27	GF-15	◇	39	14	4	1.9	◇
28	GE-15	◇	(37)	14	4	1.8	◇
29	GF-13	◇	33	13	4	1.5	◇
30	GD-16	◇	39	15	5	2.1	◇
31	GE-14	◇	38	14	5	1.7	◇
32	GF-14	◇	39	13	4	1.4	◇
33	GF-16	◇	39	17	6	2.9	◇
34	GE-15	◇	(42)	19	4	2.9	◇
35	GE-5	◇	40	18	5	2.5	◇
36	GF-15	◇	45	19	6	4.5	◇
37	GF-14	◇	(39)	19	5	2.9	◇
38	GF-13	◇	47	21	5	4.7	◇
39	GE-13	◇	53	16	5	4.4	第1類, 基部に ニールタール

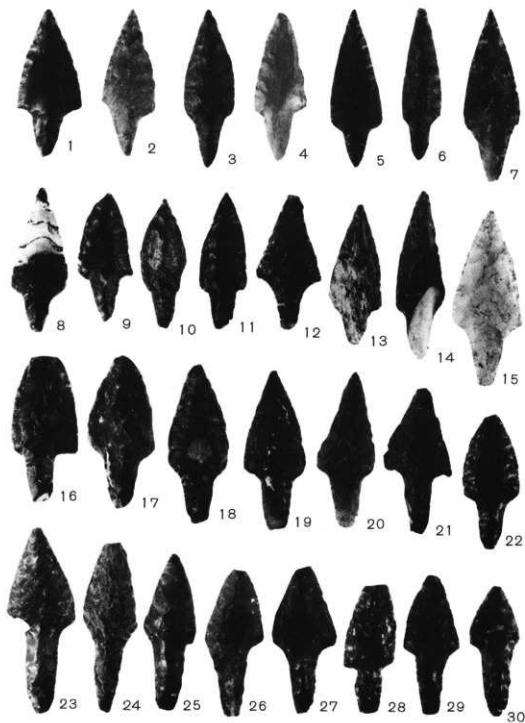


墓前三叉路 南免振区出土の石器 (2)

## 墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (3)

写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 値				備 考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GE-13	石柄石鏃	40	18	4	2.4	第1類
2	GF-11	*	41	15	6	2.6	*
3	GF-17	*	43	15	5	2.7	*
4	GF-15	*	41	15	3	1.4	*
5	GE-3	*	43	14	4	2.1	*
6	GF-14	*	(42)	11	4	1.5	*
7	GC-16	*	47	16	4	2.5	*
8	GD-16	*	39	16	5	2.2	*
9	GF-15	*	35	16	6	2.5	*
10	GB-11	*	36	13	6	2.1	*
11	GF-15	*	37	13	5	2.3	*
12	GC-16	*	(37)	18	7	3.2	*
13	GB-15	*	38	15	4	2.2	*
14	GB-10	*	46	14	6	2.9	*
15	GE-15	*	49	19	10	4.7	*
16	GF-14	*	40	19	5	3.3	*
17	GB-14	*	42	19	8	4.6	*
18	GC 16	*	(43)	17	6	3.6	*
19	GE-14	*	43	17	5	3.0	*
20	GE-13	*	43	16	6	3.1	*
21	GF-13	*	(40)	19	6	2.9	*
22	GF-15	*	(37)	16	5	2.8	*
23	GB-4	*	51	19	7	4.5	*
24	GD-17	*	(46)	15	6	3.2	*
25	GE-16	*	43	15	5	2.6	*
26	GF-15	*	(40)	16	6	3.3	*
27	GF-13	*	(40)	18	6	3.4	*
28	GB-14	*	(36)	14	5	2.4	*
29	GE-14	*	38	15	4	2.1	*
30	GE-10	*	(35)	14	6	2.0	*

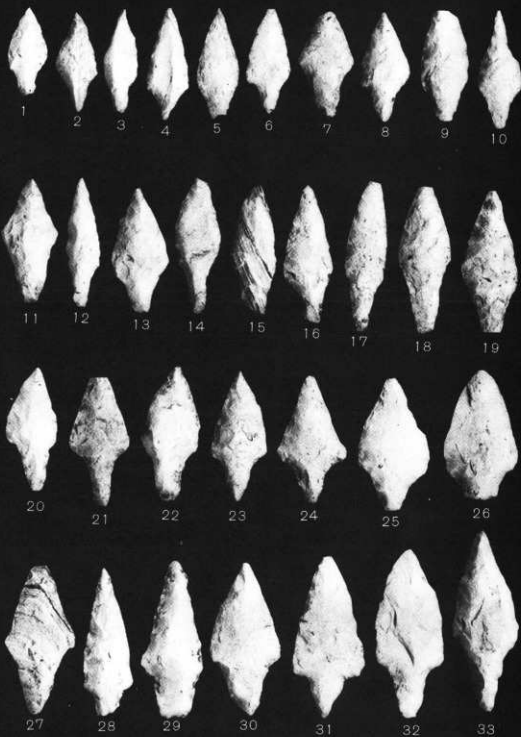




墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (3)

墓所前三叉路 南発掘区出土の石鏝 (4)

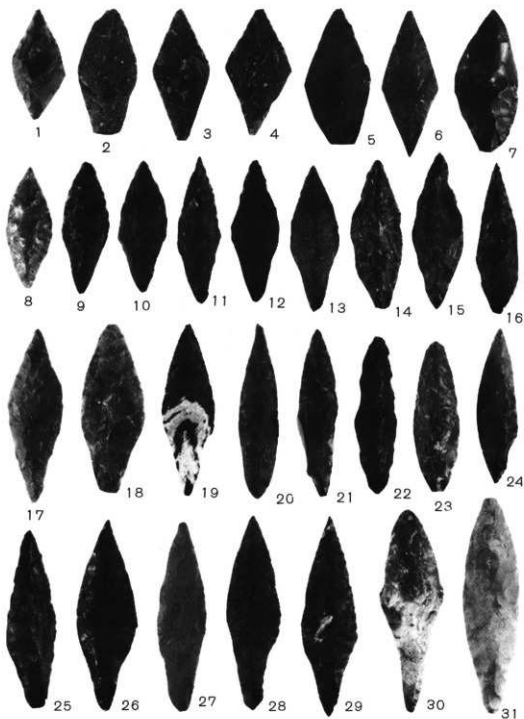
写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 算 値				備 考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GF-15	右柄石鏝	24	11	3	0.6	第1類
2	GE-15	+	(27)	11	5	0.9	*
3	GF-15	+	28	10	4	0.9	*
4	GE-14	+	30	12	4	1.0	*
5	GF-12	+	30	12	3	0.7	*
6	CF-12	+	(29)	13	4	0.8	*
7	GA-13	+	(29)	15	5	1.2	*
8	GE-9	+	30	14	5	1.2	*
9	GF-9	+	(30)	13	5	1.1	*
10	GB-11	+	32	13	5	0.9	*
11	GF-4	+	34	15	6	1.6	*
12	GB-8	+	35	10	5	0.6	*
13	GE-12	+	34	16	5	1.8	*
14	GE-12	+	(36)	13	4	1.5	*
15	GE-14	+	35	14	5	1.9	*
16	GA-11	+	37	14	5	1.5	*
17	GC-16	+	(41)	12	5	1.2	*
18	GD-16	+	(40)	15	5	1.6	*
19	GE-16	+	(38)	16	5	1.9	*
20	GE-9	+	34	14	5	1.0	*
21	GB-16	+	(35)	17	6	2.0	*
22	GB-11	+	37	16	8	2.4	住居址伴出,*
23	GB-14	+	35	16	5	1.4	*
24	GE-15	+	(35)	19	6	1.7	*
25	GF-15	+	36	20	5	1.7	*
26	GF-14	+	35	21	7	2.8	*
27	GF-14	+	(40)	19	6	2.8	*
28	GF-13	+	40	14	6	2.0	*
29	GF-14	+	43	17	8	3.3	*
30	GB-11	+	41	19	6	2.7	住居址伴出,*
31	GF-13	+	(44)	20	5	2.5	*
32	CF-15	+	41	19	5	2.2	*
33	CF-9	+	50	19	9	4.6	*



墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (4)

墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (5)

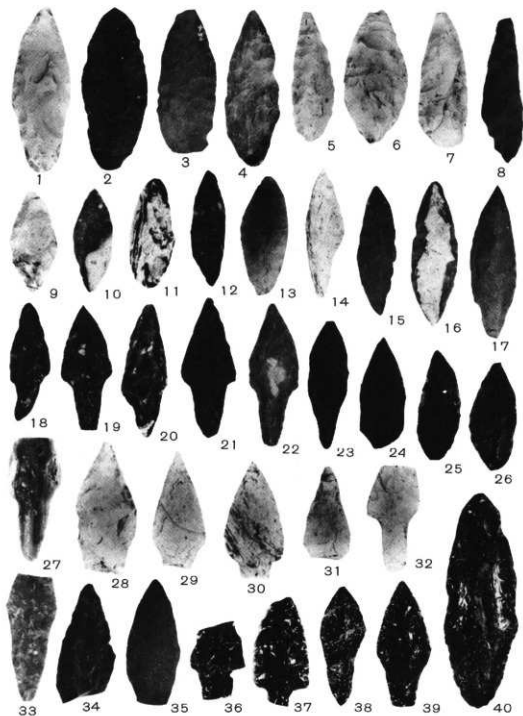
写真番号	発掘区	種	類	計測・計量値				備考
				長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GF-16	石	槌	31	15	5	2.0	第2類
2	GC-16	＊		(35)	16	4	2.4	
3	GE-5	＊		36	16	3	1.7	第2類
4	GB-12	＊		(35)	19	6	3.1	＊
5	GF-12	＊		38	18	5	3.0	＊
6	GE-1	＊		41	16	3	1.8	＊
7	GF-15	＊		39	18	6	3.7	
8	GF-14	＊		34	13	6	1.8	
9	GE-15	＊		(36)	13	6	2.5	
10	GF-16	＊		36	14	7	3.0	
11	GE-15	＊		40	12	5	2.1	
12	GF-17	＊		38	14	5	2.4	
13	GE-9	＊		40	13	4	2.0	
14	GB-10	＊		41	14	8	4.6	
15	GC-16	＊		43	14	8	3.5	
16	GC-14	＊		42	12	5	2.0	
17	GF-13	＊		43	15	7	3.8	
18	GC-11	＊		(46)	18	7	5.5	
19	GD-16	＊		47	15	5	2.8	
20	GE-15	＊		48	11	4	2.0	第3類
21	GE-14	＊		46	11	6	2.7	＊
22	GE-14	＊		43	12	7	3.1	＊
23	GA-12	＊		41	13	7	4.1	＊
24	GF-16	＊		42	12	6	2.3	＊
25	GA-11	＊		48	15	9	5.0	＊
26	GF-13	＊		52	17	6	3.9	
27	CF-16	＊		52	14	6	3.5	第3類
28	GD-17	＊		53	15	5	3.4	＊
29	GD-16	＊		54	15	5	3.5	
30	GB-15	＊		55	18	8	5.8	
31	GA-12	＊		(60)	16	8	7.3	第3類



墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (5)

墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (6)

写真番号	発掘区	種	類	計測・計量値				備考
				長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GF-13	石	小刀	68	25	10	9.7	
2	GB-8		*	67	26	8	15.6	
3	GE-4		*	(61)	25	9	11.6	
4	GF-12		*	66	24	10	12.9	
5	GC-16		*	(55)	20	11	7.3	
6	GB-16		*	(56)	27	10	11.8	
7	GB-13		*	(56)	22	11	10.9	
8	GE-14		*	60	18	9	9.0	
9	GE-14	石	鐵	41	19	7	4.7	
10	GF-15		*	43	17	5	3.7	
11	GF-15	石	小刀	46	19	8	5.8	
12	GF-15	石	鐵	48	15	9	6.4	
13	GE-14	石	小刀	50	20	6	5.0	
14	GF-14	石	鐵	54	17	8	4.4	
15	GE-2		*	53	17	6	5.1	
16	GB-9	石	槍	60	19	9	9.8	
17	GE-15		*	63	20	8	9.8	
18	GD-16	石	鐵	49	12	7	5.5	
19	GF-15	石	槍	51	21	8	6.2	
20	GB-13		*	55	19	9	8.4	
21	GA-12		*	57	23	8	8.9	
22	GB-9		*	59	22	7	7.9	
23	GC-15		*	53	17	7	5.9	
24	GF-13	石	小刀	46	20	8	7.3	
25	GE-17		*	44	18	8	6.0	
26	GB-16		*	44	20	9	7.7	
27	GF-14	石	槍	(52)	23	8	8.2	
28	GE-15		*	55	26	9	8.4	
29	GE-13		*	49	23	7	4.4	
30	GE-14		*	49	25	8	6.5	
31	GF-15		*	38	20	7	3.7	
32	GE-14		*	(44)	23	8	4.4	
33	GF-13		*	(53)	22	4	4.2	
34	GC-16		*	50	24	11	10.8	
35	GC-16		*	51	23	7	8.2	
36	GE-18		*	(31)	23	7	5.2	黒燧石
37	GE-15		*	(45)	24	8	7.2	*
38	GC-9		*	49	18	8	6.0	*
39	GC-16		*	52	23	7	7.3	*
40	GF-17	石	小刀	88	31	12	32.4	*

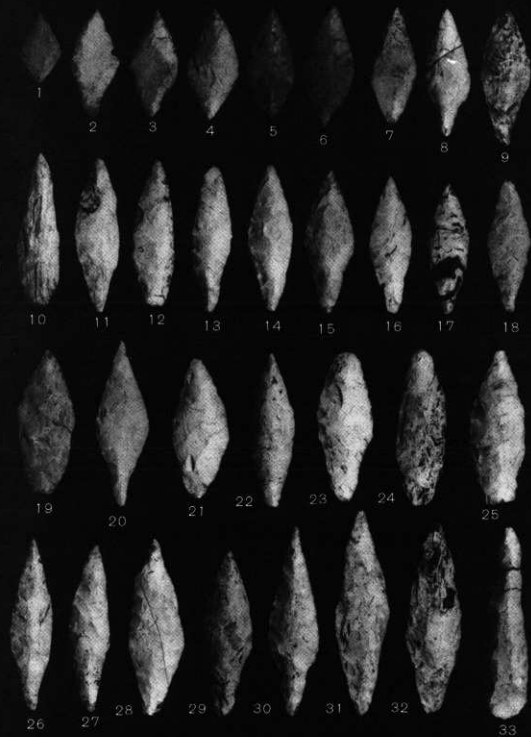


墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (6)

## 墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (7)

写真番号	発掘区	種	計測・計量値				備考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GC-14	石 鎌	19	12	2	0.3	第2類
2	GB-11	◇	30	14	4	0.6	住居址伴出◇
3	GE-15	◇	29	13	4	1.2	第2類
4	GE-9	◇	30	14	4	1.0	◇
5	GF-10	◇	30	13	3	1.1	◇
6	GB-4	◇	34	14	3	1.2	◇
7	GC-16	◇	32	13	4	1.0	◇
8	CF-16	◇	34	13	6	1.5	
9	GE-15	◇	37	14	6	2.1	第3類
10	GF-13	◇	41	12	5	2.1	◇
11	GD-16	◇	41	12	5	1.6	◇
12	GB-8	◇	39	12	5	1.3	◇
13	GB-11	◇	39	11	5	1.2	◇
14	GD-19	◇	39	12	5	1.6	◇
15	GE-15	◇	39	14	5	1.7	◇
16	GF-15	◇	37	12	4	1.0	◇
17	GF-16	◇	35	11	4	1.5	◇
18	GE-19	◇	35	12	6	2.1	◇
19	GF-12	◇	38	15	4	1.8	
20	GD-16	◇	34	15	4	1.7	
21	GD-17	◇	38	16	7	3.2	第3類
22	GF-13	◇	41	13	6	2.1	◇
23	GE-15	◇	(40)	15	6	2.3	◇
24	GC-15	◇	(44)	13	7	3.1	◇
25	GB-15	◇	42	15	7	3.8	◇
26	GE-13	◇	46	12	6	1.8	◇
27	GC-16	◇	45	12	5	1.7	◇
28	GB-8	◇	48	16	8	4.4	◇
29	GC-16	◇	44	14	6	2.3	◇
30	GB-15	◇	51	14	6	2.5	◇
31	GC-16	◇	55	15	6	3.2	◇
32	GD-16	◇	51	15	7	3.9	◇
33	GB-14	◇	51	12	8	3.5	

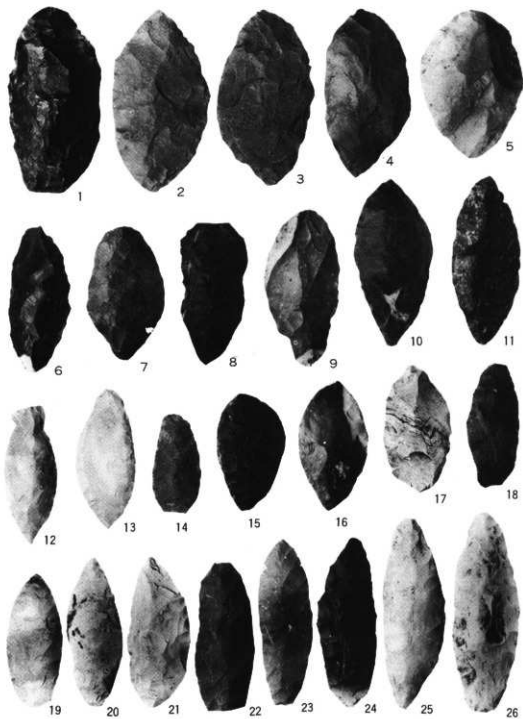




墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (7)

墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (8)

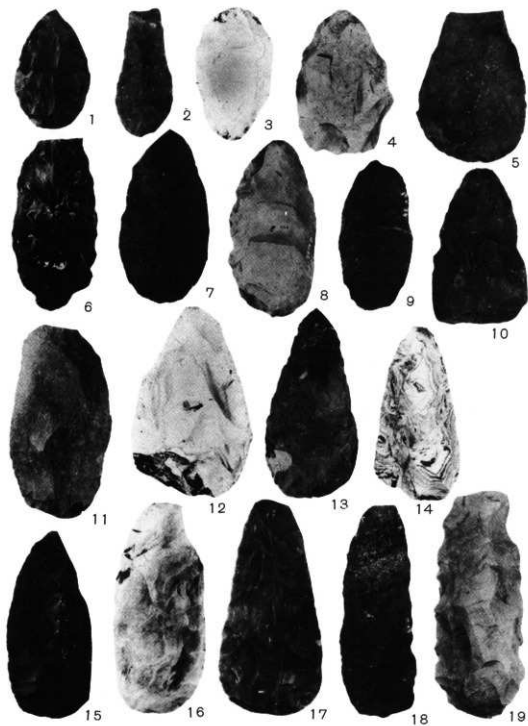
写真番号	発掘区	種	類	計測・計量値				備考
				長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GF-6	石	小 刀	75	39	12	36.9	
2	GF-14	サイド・スクレーパー		74	39	10	27.2	
3	GE-14	石	小 刀	70	33	9	26.6	
4	GF-18	*		68	36	10	23.0	
5	GA-11	サイド・スクレーパー		60	42	13	29.6	
6	GF-12	石	小 刀	60	25	11	14.8	
7	GF-16	*		55	32	9	15.7	
8	GB-11	*		57	28	10	13.8	
9	GE-15	*		64	32	10	17.7	
10	GF-16	*		68	33	13	18.8	
11	GE-13	*		69	29	8	14.2	
12	GC-15	*		57	22	11	12.8	
13	GA-14	*		58	25	5	7.4	
14	GF-18	*		40	21	8	6.5	
15	GF-17	サイド・スクレーパー		48	28	8	5.9	
16	GF-12	石	小 刀	53	29	10	12.6	
17	GA-12	*		51	29	13	11.9	未製品
18	GF-15	*		50	22	9	5.6	
19	GF-14	*		55	24	8	9.0	
20	GE-14	*		60	21	7	7.0	
21	GD-16	*		62	27	10	13.7	
22	GF-15	*		60	25	10	16.8	
23	GF-17	*		68	21	7	9.8	
24	GF-12	*		70	25	10	15.2	
25	GF-16	*		78	26	9	16.0	
26	GE-7	*		81	28	17	21.3	



墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (8)

## 墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (9)

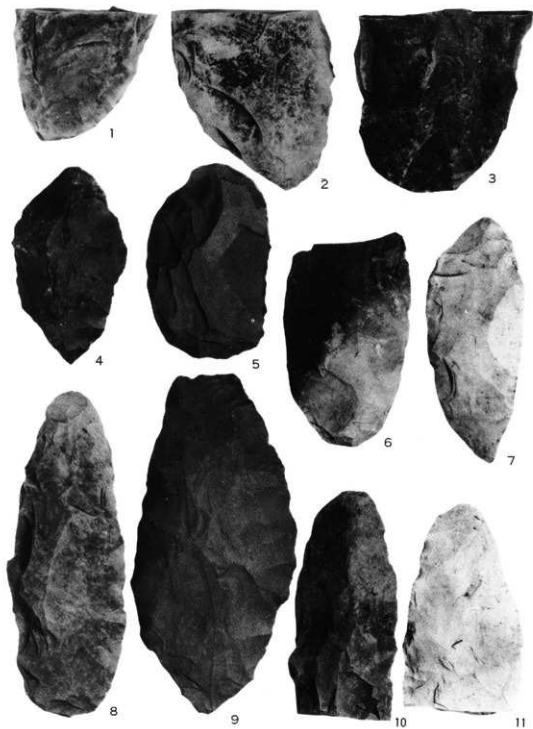
写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 値				備 考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GF-14	打製粗工品	49	30	7	11.0	未製品
2	GA-11	石小刀	52	24	7	9.1	
3	GF-12	打製粗工品	55	32	12	14.4	第7類
4	GF-16	*	59	40	14	26.3	*
5	GF-17	スクレーパー	62	45	12	40.2	*
6	GF-13	打製粗工品	71	35	16	37.8	未製品, 第4類
7	GD-11	スクレーパー	76	38	13	35.4	第4類
8	GF-14	打製粗工品	72	36	12	30.7	*
9	GE-14	*	61	29	13	23.8	*
10	GE-12	石斧形打製粗工品	64	10	16	40.6	第3類
11	GF-10	スクレーパー	78	41	13	43.0	第4類
12	GF-16	打製粗工品	78	49	16	36.5	第7類
13	GB-12	石斧形打製粗工品	77	37	11	31.7	第3類
14	GF-12	*	70	37	15	30.5	*
15	GA-14	*	75	34	14	43.5	*
16	GF-9	*	85	32	18	54.1	*
17	GD-17	*	87	42	14	54.4	*
18	GF-16	*	85	31	19	52.3	*
19	GE-15	*	92	36	22	63.3	*



墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (9)

## 墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 00

写真番号	発掘区	種類	計測・計量値				備考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GF-14	打製粗工品	(85)	49	13	36	第6類
2	GE-15	*	(91)	42	27	56	*
3	GA-12	*	(137)	64	20	92	*
4	GE-14	尖頭打製粗工品	131	47	33	160	第1類
5	GG-14	打製粗工品	100	40	15	158	第4類
6	GA-11	*	(87)	53	21	55	*
7	GF-13	サイド・スクレーパー	80	51	29	104	
8	GG-14	打製粗工品	80	46	20	77	第3類
9	GE-5	尖頭打製粗工品	77	73	32	70	第1類
10	GF-15	打製粗工品	(78)	66	15	126	第5類
11	GE-13	*	(57)	58	19	70	*

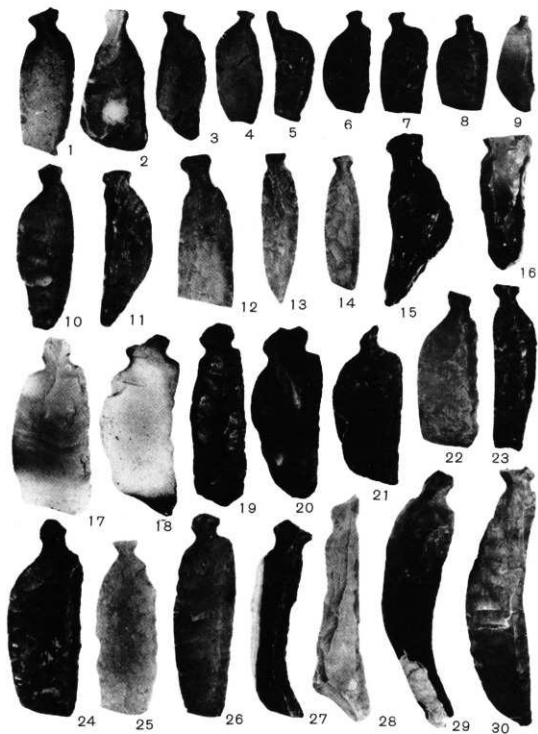


墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (10)

墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (11)

写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 値				備 考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GA-10	右 柄 種 類 サイド・スクレーパー	60	22	6	7.8	第1類
2	GD-11	〃	58	27	5	8.5	〃
3	GF-14	〃	53	20	5	6.2	〃
4	GF-10	〃	46	19	5	4.0	〃
5	GE-14	〃	46	24	5	4.2	〃
6	GF-14	〃	42	19	5	4.5	〃
7	GF-13	〃	42	19	7	5.5	〃
8	GE-9	〃	39	21	6	4.7	〃
9	GE-6	〃	40	15	3	2.1	〃
10	GF-14	〃	67	23	7	10.6	〃
11	GB-1	〃	63	19	7	3.2	〃
12	GF-11	〃	(63)	23	5	9.5	〃
13	GF-12	〃	61	16	6	5.3	〃
14	GF-15	〃	55	15	4	4.0	〃
15	GE-16	〃	70	26	10	18.0	黒曜石, 第1類
16	GF-16	〃	54	19	9	12.0	第1類
17	GE-1	〃	73	32	9	18.0	〃
18	GB-9	〃	73	30	6	13.8	〃
19	GB-10	〃	73	22	5	11.4	〃
20	GB-4	〃	70	28	8	15.2	〃
21	GE-14	〃	65	28	7	13.6	〃
22	GF-16	〃	64	25	7	13.0	〃
23	GF-11	〃	68	18	5	7.5	〃
24	GF-11	〃	80	30	6	19.2	〃
25	GF-14	〃	71	25	5	10.5	〃
26	GF-12	〃	82	25	6	14.8	〃
27	GF-16	〃	79	20	8	12.7	〃
28	GF-15	〃	91	22	10	13.6	〃
29	GE-2	〃	104	29	14	32.8	〃
30	GE-3	〃	104	24	6	18.0	〃

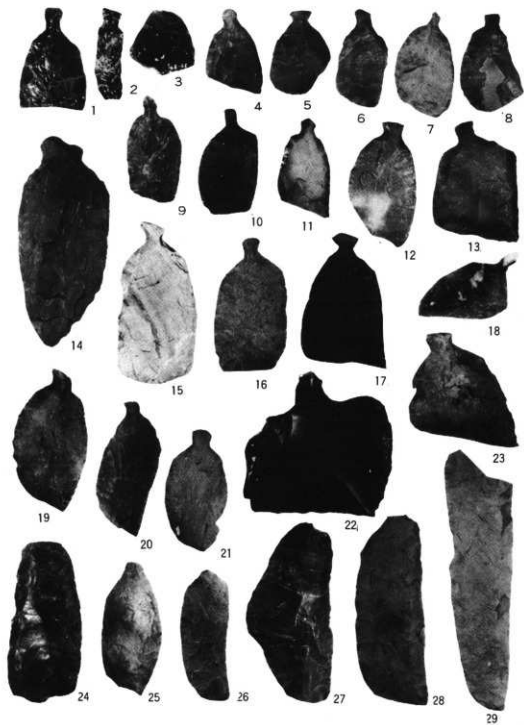




墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (11)

## 墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 ②

写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 値			重量(g)	備 考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)		
1	GE-18	有柄縦長スクレーパー	(43)	27	11	14.0	黒曜石, 第1類
2	GF-13	〃	38	12	6	2.9	〃 〃
3	GF-6	エンド・スクレーパー	27	27	7	5.4	〃 第5類
4	GB-1	有柄縦長スクレーパー	34	24	5	3.9	第1類
5	GF-14	〃	35	28	5	4.0	〃
6	GF-11	〃	42	21	4	3.3	〃
7	GF-14	〃	43	26	4	5.0	〃
8	GF-16	〃	41	26	4	4.5	〃
9	GB-12	〃	44	23	5	5.8	〃
10	GB-1	〃	44	25	5	5.1	〃
11	GE-13	〃	(38)	23	6	5.1	〃
12	GF-8	〃	52	28	5	7.4	〃
13	GB-10	〃	49	38	7	13.5	〃
14	GF-16	有柄縦長 尖頭スクレーパー	87	38	10	34.5	〃
15	GF-6	有柄縦長スクレーパー	67	38	6	16.6	〃
16	GF-17	〃	56	30	7	11.7	〃
17	GE-2	〃	55	36	7	11.8	〃
18	G. T. R	木葉形スクレーパー	49	26	5	5.7	第3類
19	GB-1	有柄縦長スクレーパー	60	32	7	12.4	第1類
20	GE-4	〃	56	24	6	7.1	〃
21	GB-1	〃	50	27	5	6.7	〃
22	GE-5	有柄縦長スクレーパー	60	64	11	35.0	第2類
23	GE-5	木葉形スクレーパー	47	41	7	12.3	第3類
24	GF-13	サイド・スクレーパー	66	31	10	23.7	第6類
25	GF-11	〃	56	25	7	9.2	〃
26	GE-2	〃	(55)	22	5	6.4	〃
27	GF-15	〃	74	35	9	32.3	〃
28	GE-2	〃	(78)	29	7	19.7	〃
29	GF-1	〃	(109)	28	6	21.0	〃



墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (12)

## 墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 08

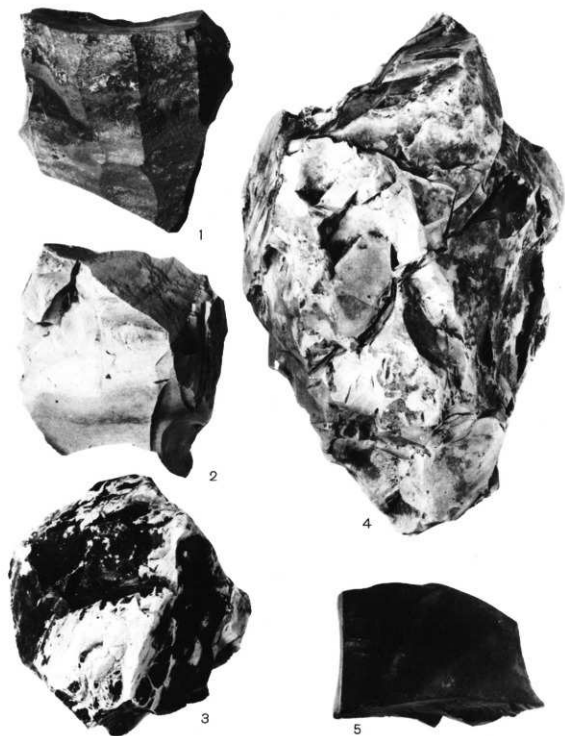
写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 値				備 考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GF-12	カニ鉋状削器	41	50	12	9.4	黒曜石
2	GF-13	＊	(22)	35	6	2.2	＊
3	GB-13	＊	29	46	9	6.4	＊
4	GF-16	＊	18	27	5	1.0	
5	GB-9	エンド・スクレーパー	35	22	6	5.5	
6	GE-13	肩甲骨形スクレーパー	53	17	12	7.3	
7	GF-15	湾曲スクレーパー	68	30	6	9.0	
8	GG-14	＊	63	25	10	25.6	
9	GG-14	石 錐	45	35	8	7.0	
10	GC-15	＊	(21)	7	6	0.9	黒曜石
11	GF-15	＊	42	23	8	7.5	
12	GF-13	＊	61	28	6	9.0	
13	GF-14	＊	61	26	11	15.5	
14	GF-16	＊	62	28	9	14.4	
15	GF-13	＊	70	13	7	5.4	



墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (13)

墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 04

写真番号	発掘区	種	類	計測・計量値				備考
				長さ(mm)	口(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GJ-17	コ	ア	81	79	64	500	
2	GJ-16	*		91	80	31	190	
3	GI-17	*		86	85	80	740	
4	GG-19	*		190	137	120	1820	
5	GB-20	*		92	57	47	242	

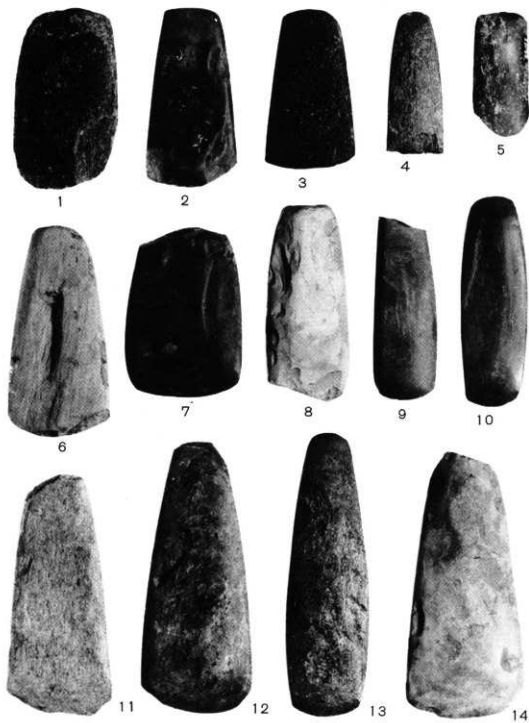


基所前三叉路 南発掘区出土の石器 (14)

墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 09

写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 値				備 考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GF-15	磨 製 石 斧	73	42	14	69.0	第1類
2	GD-14	*	72	37	10	50.0	*
3	GD-12	*	64	37	10	41.3	*
4	GA-11	*	(58)	23	11	25.0	*
5	GF-15	*	51	28	9	13.8	*
6	GF-12	*	85	42	14	78.0	*
7	GC-16	*	(69)	48	14	90.0	*
8	GF-16	*	(79)	34	17	88.0	*
9	GD-12	*	(73)	25	14	50.0	*
10	GA-11	*	85	28	13	52.0	*
11	GF-14	*	96	43	14	110.0	*
12	GE-14	*	109	46	13	120.0	*
13	GD-11	*	114	34	11	90.0	*
14	GE-16	*	108	47	14	120.0	*





墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (15)

## 墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 00

写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 値				備 考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GF-15	磨 製 石 斧	85	40	27	164	第1類
2	GC-16	◇	96	51	25	220	◇
3	GC-15	◇	53	33	19	43	◇
4	GF-16	◇	(81)	56	20	178	◇
5	GF-14	◇	(88)	51	26	189	◇
6	GD-12	◇	82	46	24	160	◇
7	GC-16	◇	114	53	26	252	
8	GF-16	◇	84	42	19	98	刃部両端打製
9	GC-14	◇	117	54	24	240	刃部打製



墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (16)

## 墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 07

写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 値				備 考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GA-12	石斧様端部根工具	150	70	44	690	両端面加工
2	GE-7	*	142	66	36	600	
3	GE-12	*	154	70	38	520	
4	GC-13	*	122	63	27	315	
5	GF-13	*	131	75	36	520	



1a



1b



2



3



4



5

墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 08

写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 値				備 考
			長さ (mm)	口 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	
1	GB-9	環状石斧	87	97	20	168	内径19mm
2	GF-5	。	97	96	35	335	内径28mm



2

墓所前三叉路 南登掘区出土の石器 18

墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 09

写真番号	発掘区	種	類	計測・計量値				備考
				長さ(mm)	山(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	CC-14	環状	石斧	13	56	16	210	第3類
2	GE-19	楕円	石器	224	173	30	980	





1a

1b

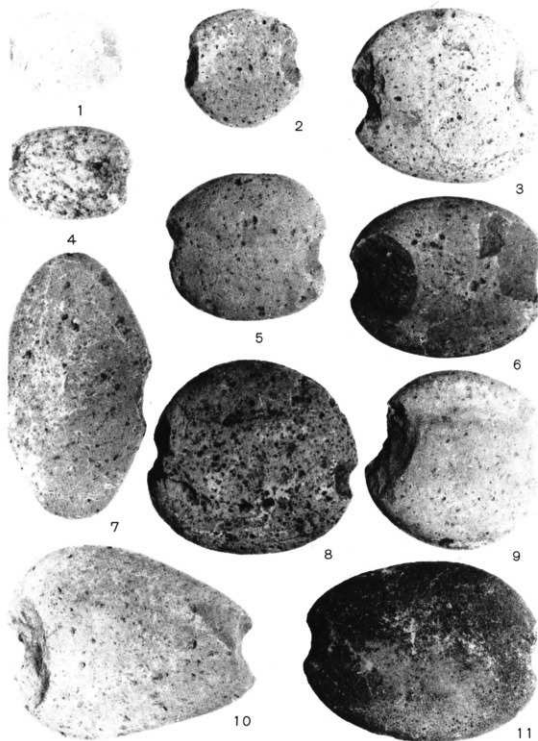


2

墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (19)

墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 ②

写真番号	発掘区	種 類	計 測 値				備 考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GE-5	二方打ち欠き式石鎌	34	45	10	28	第1類
2	GE-4	〃	37	49	15	40	〃
3	GE-5	〃	43	42	12	38	〃
4	GK-15	〃	69	74	18	122	〃
5	GB-10	〃	58	64	19	100	〃
6	GF-10	〃	63	77	21	158	〃
7	GK-16	〃	103	57	20	162	〃
8	GK-14	〃	76	80	25	194	〃
9	GC-10	〃	70	70	20	135	〃
10	GL-15	〃	76	96	23	235	〃
11	GF-12	〃	70	92	21	215	〃



基所前三叉路 南免振区出土の石器(20)

墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 ②)

写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 値				備 考
			長さ (mm)	巾 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	
1	GC-16	側縁有溝石器	124	75	35	490	第2類



1a



1b

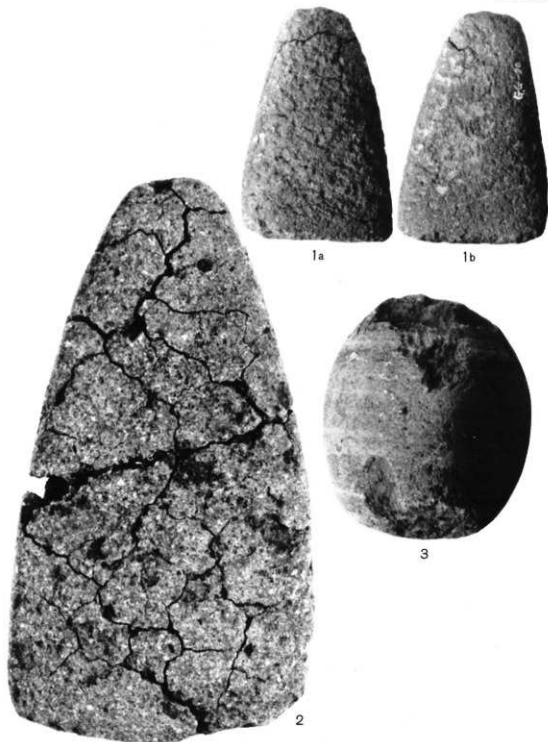


1c

墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (21).

墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 22

写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 値				備 考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GG-20	側縁有溝石器 類似形石器	115	74	39	530	
2	GF-13	側縁有溝石器	152	81	74	(850)	第1類
3	GF-16	丸形両端打突具	92	83	74	670	

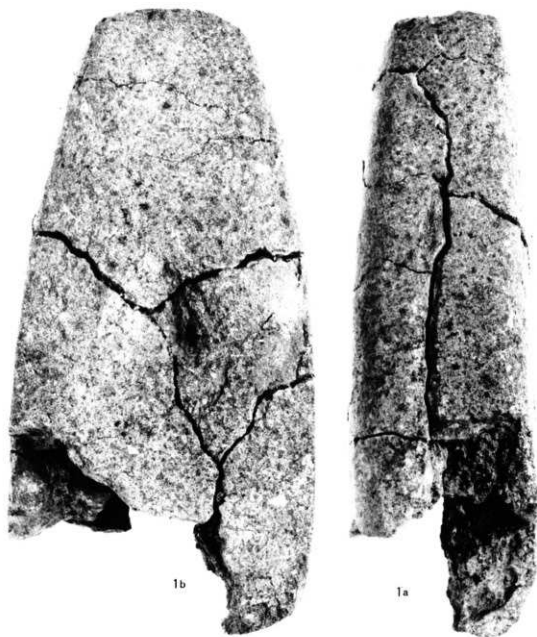


墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (22)

## 墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 23

写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 依				備 考
			長さ (mm)	巾 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	
1	GG-19	側縁有溝石器	158	80	49	(705)	第1類





墓所前三叉路 南免掘区出土の石器 (23)

墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 20

写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 値				備 考
			長さ (mm)	巾 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	
1	GC-15	側縁有溝石器 。	(129)	(61)	47	(325)	第2類 。
2	GC-15		(63)	78	48	(365)	

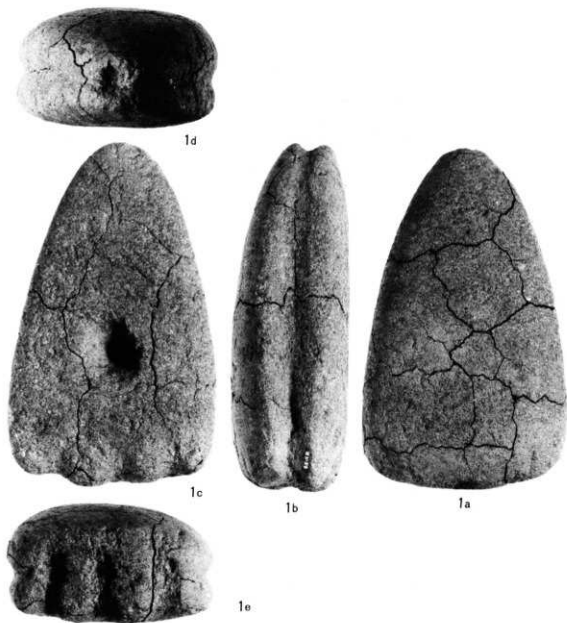


基所前三叉路 南発掘区出土の石器 (24)

## 墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 25

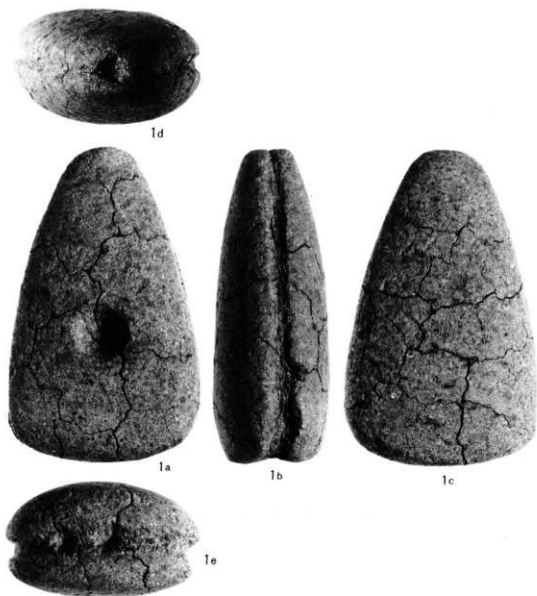
## 計測・計量値

写真番号	発掘区	側縁有溝石器	長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	備考
1	GD-17	側縁有溝石器	143	89	55	840	第1類



墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 26

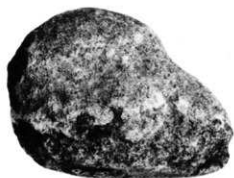
写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 値				備 考
			長さ (mm)	巾 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	
1	GE-16	側縁有溝石器	115	89	64	1050	第1類



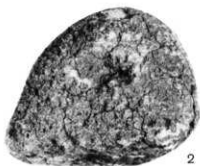
## 墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 劔

写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 値				備 考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GF-18	小 型 石 棒	70	84	46	352	第6類
2	GF-10	〃	61	76	40	228	第7類
3	GB-14	〃	60	87	39	315	〃
4	GB-14	〃	56	80	40	234	〃
5	GF-16	〃	70	82	37	300	〃
6	GF-16	〃	69	79	31	215	〃
7	GA-11	〃	68	87	45	342	〃
8	GA-14	〃	58	85	38	300	





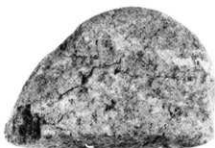
1



2



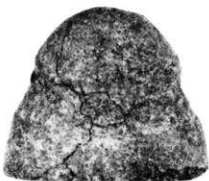
3



4



5



6



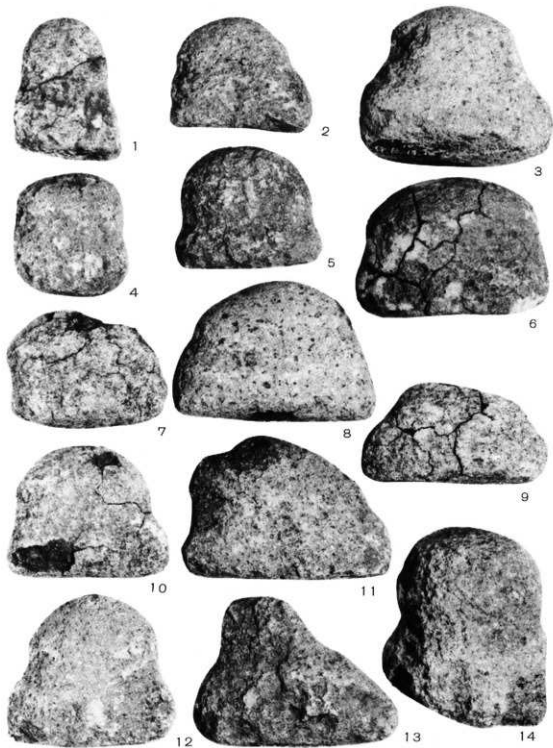
7



8

墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 28

写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 値				備 考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GE-7	超小型石杵	55	43	27	72	第6類
2	GB-5	＊	51	35	31	112	＊
3	GB-13	小型石杵	61	77	44	258	＊
4	GB-13	超小型石杵	48	47	32	112	＊
5	GF-16	＊	49	58	30	120	＊
6	GA-19	小型石杵	53	75	50	270	＊
7	GF-14	超小型石杵	47	62	40	172	＊
8	GD-18	小型石杵	56	80	31	190	＊
9	GE-8	＊	40	74	30	122	＊
10	GF-15	超小型石杵	54	63	35	170	＊
11	GE-17	小型石杵	56	82	30	190	＊
12	CA-11	超小型石杵	62	66	35	166	＊
13	GA-11	小型石杵	60	78	35	182	＊
14	GB-14	＊	76	68	48	330	＊



基所前三叉路 南発掘区出土の石器 (28)

## 墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 例

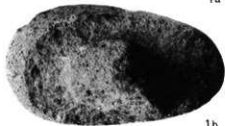
写真番号	発掘区	種類	計測・計量値				備考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GA-14	文鋸形手持石杵	100	182	100	1890	
2	GC-12	+	120	(102)	100	(1760)	
3	GB-13	手持石杵椽柱状石器	131	123	78	2230	
4	GB-14	帯つき手持ち石杵	74	74	65	100	軽石
5	GF-19	手持石杵様大形石器	—	—	—	—	
6	CB-20	手持石杵椽山形石器	156	195	67	3960	



1a



2a



1b



2b



3



4b



4a



5a



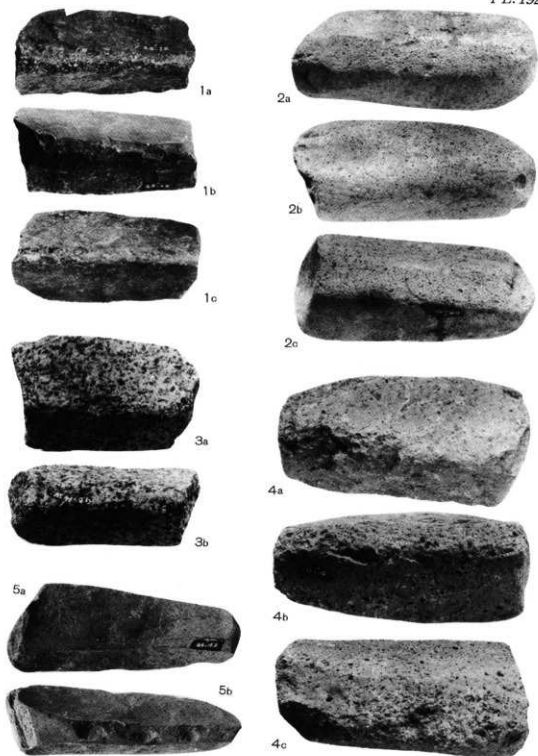
5b



6

## 墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 00

写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 値				備 考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GF-13	擦り面つき 三角棒状石器	107	45	—	420	
2	GK-15	*	141	63	—	720	
3	GB-14	*	124	77	—	760	
4	GI-18	*	157	87	—	1540	
5	GE-16	*	190	73	—	960	



墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (30)

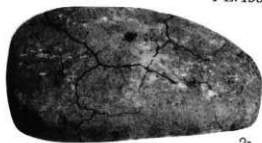
墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 御

写真番号	発掘区	種 類	計 測 ・ 計 量 値				備 考
			長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	
1	GG-19	磨製舟底彫石器	84	60	52	360	第10類
2	GC-16	◇	55	94	46	320	◇
3	GG-20	砥 石	350	225	109	8000	砂岩
4	GB-19	◇	(260)	180	116	3600	◇
5	GB-13	◇	490	240	125	14000	◇





1a



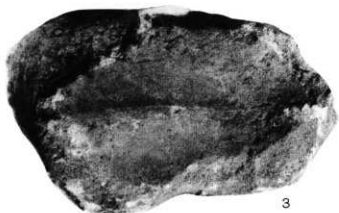
2a



1b



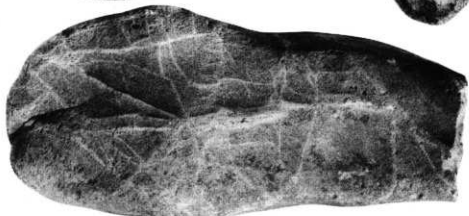
2b



3



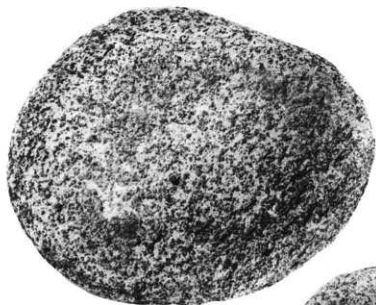
4



5

墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 ②

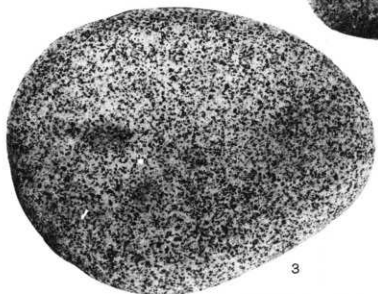
写真番号	発掘区	種	類	計測・計量値				備考
				長さ(mm)	巾(mm)	厚さ(mm)	重量(μ)	
1	GF-13	台	石	390	320	110	21900	花崗岩に近似
2	GB-16	＊		265	250	92	10000	＊
3	GA-18	＊		395	310	107	21200	＊



1



2



3

墓所前三叉路 南発掘区出土の石器 (32)

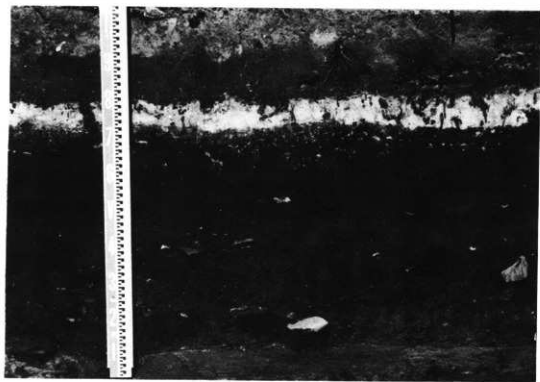
墓所前三叉路

# 西北堯掘区

#### 墓所前三叉路 西北発掘区 土層断面 (1)

西北発掘区は西側が少し小高い丘陵になっており、地形は東南の方向に緩斜面をなしているが、道路横の畑地となったことのあるところは均平作業が行われてほぼ平坦になっている。しかし、基盤の地傾斜は見かけの地形とは異なり、Y-15区付近より東に向かってやや強い傾斜を示している。Y-15区より北の層序は耕土層・Osa層、乙部層、Osb層、Oa(1)ハン層、奥尻ロームA層、B層、C層の順であり、Y-12～16区付近は耕土層、再堆積A層、C層、奥尻ロームC層である。Y-18～19区付近では再び再堆積C層がなくなり、Y-19区の末端では、さらにA層も消えてOsa層、乙部層、Osb層、Oa(1)ハン層、奥尻ロームA層、C層となっている。写真はそのGX7-Y18区西側、第1号壁穴の上層断面である。

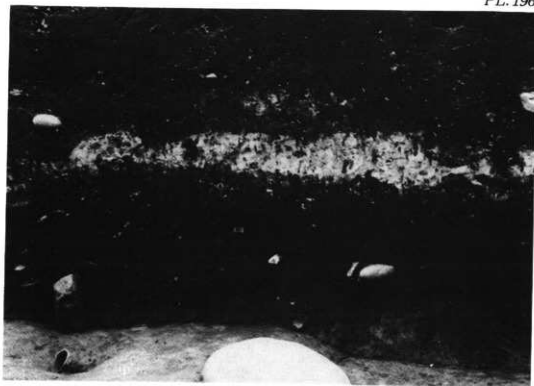
- ・GX9-Y17区東側の土層断面で道路側溝と平行している。ここでは未だ再堆積A層が奥尻ロームC層上に約40cmほどの層厚であり、多くの土器片を包含している。



墓所前三叉路 西北発掘区 土層断面 (1)

#### 墓所前三叉路 西北発掘区 土層断面 (1)

- ・西北発掘区は西側が少し小高い丘陵になっており、地形は東南の方向に緩斜面をなしているが、道路横の畑地となったことのあるところは均平作業が行われてほぼ平坦になっている。しかし、基礎の地傾斜は見かけの地形とは異なり、Y-15区付近より東に向ってやや強い傾斜を示している。Y-15区より北の層序は耕土層・Oaa層、乙部層、Oab層、Os白ハン層、奥尻ロームA層、B層、C層の順であり、Y-12～16区付近は耕土層、再堆積A層、C層、奥尻ロームC層である。Y-18～19区付近では再び再堆積C層がなくなり、Y-19区の末端では、さらにA層も消えてOaa層、乙部層、Oab層、Os白ハン層、奥尻ロームA層、C層となっている。写真はそのGX7-Y18区西側、第Ⅰ分整穴の土層断面である。
- ・GX9-Y17区東側の土層断面で道路側溝と平行している。ここでは未だ再堆積A層が奥尻ロームC層上に約40cmほどの層厚であり、多くの土器片を包含している。



墓所前三叉路 西北発掘区

土層断面 (2)

遺物の出土状態 (1)



墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状況 (2)

第V号竪穴

- ・GX6-Y16区 第V号竪穴の埋没土である再堆積A、C層上面の出土状態である。石杵、第2群、第3群土器が折り重なっている。この奥に110×70cmの方形の石組みがある。石組みは径10cmほどの石を敷きつめたもので隙間に木炭粒が検出された。
- ・GX6 Y16区の第V号竪穴は東の一部分が発掘された。階段状に3面のテラスが見えるが、二・三基以上の竪穴が重複している。3面から3面のテラスにかけて厚層ではあるが広範囲に焼土がみられる。



墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 (2)  
第V号竪穴

墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 (3)

- ・GX 4.5-Y 13区の再堆積 A、C層の出土状態である。このグリッドの周辺から東南にかけて遺物の密集度が高い。地表の畑地であった時の畦に石片が積まれており、耕土のなかにも多数の石片が含まれていた。写真手向いの面が再堆積 A層上面、その15cm低い面が再堆積 C層の上面である。この両層に包含されている遺物の量は実に果多しく、それは凡そ20m幅の大きな流れのように東に下り、幕城を通り抜け、青州市街地に面する懸崖に達している。遺物は土器小片が多いが復元されたものも少なくない。石器については特に石片類の出土が注目された。西北発掘区だけでも石片約 2,000個、扁平打製石器約 2,500個を数え、石器、石片に至っては6～7桁の数である。なおGX4.5.6.7.8-Y13.14.15.16区から出土する土器は第2群土器が多い。
- ・GX5-Y13区における微種有溝石器の出土状態。



墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 (3)

墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 (4)

- ・GX7-Y14区南面ベルトの耕土層直下の再堆積A層における遺物の包含状態。
- ・GX7-Y14区南面ベルト側の遺物の出土状態で、左に見える第2群土器は復元された。(PI.120.1)石い石片は硅灰石で、本発掘区からは相当量出土している。しかし、この種の石質は剝離が不規則で石器の素材として好適とはいえない。



墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 (4)

墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 (5)

- ・ GX7-Y14区 再堆積 C層より出土した第 2 群土器。右上が復元された。(PL. 211.5)
- ・ GX8-Y16区 再堆積 A層と C層の間で出土した第 2 群土器とコブ。



墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 (5)



墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 (6)

- ・GX7-Y17K. 第Ⅱ号竪穴と第Ⅴ号竪穴の間の再堆積A層より出した第3群土器。(Pl..218.1)
- ・GX7-Y18区. 再堆積A層より出土する第2群の土器の累りとした状況。



墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 (6)

墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 (7)

- ・GX8-Y17区第Ⅱ号整穴の埋没土の上面から出土する第3群土器。  
右下は復元された土器。(PL. 220.5)
- ・GX9-Y17区第Ⅲ号整穴の覆土、再堆積Aより出土する第4群土器  
このグリッドでは第3・4群土器が混在している。



墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 (7)

墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 (8)

- ・GX8-Y15区再堆積A層から出土する第2群土器。(PL.213.1)
- ・GX8-Y17区再堆積C層から出土する第2群土器。(PL.212.4)このC層の下に第II号塚穴のテラスがある。



墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 (8)

墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 (9)

- ・CX8-Y16区 第Ⅱ豎穴の北側テラスの上部を覆う再堆積A層の出土状態である。右上の横倒しに潰れた土器は第3群土器。(PL-213.1) この下に再堆積C層が続いているが遺物の量はA層ほど多くない。
- ・CX8-Y17区 第Ⅱ豎穴のほぼ中央で再堆積A層が落ち込んだ状態にあり、出土する第3群土器も大型の破片が多い。そのうちPL215.1、223.1が復元された。

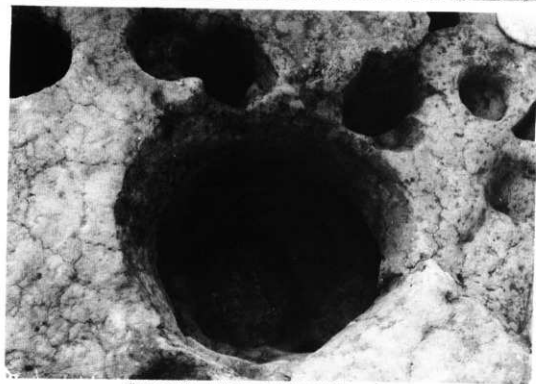


墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 (9)



墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 ⑩

- ・ GX9-Y16区の第Ⅲ号竪穴床面上の焼土の上に鯨骨と伴出する第3群土器。
- ・ GX9-Y17区床面が二段構造の第Ⅱ号竪穴の上段床面（テラス）にかかって検出された土塚。塚底よりPL. XV-5の第3群土器が出土した。



墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 ⑩

墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 00

GX10-Y17区北東断面の出土状態である。このグリッドは墓域に接した道路下にあたる。断面に見られる土層は再堆積A層が他に比して厚い堆積を示し、遺物はその層厚全体におよんで密に包含されている。土器は第3群が主であるが、第2群も少量混在している。これに係わる遺構はない。

GX10-Y17区 第Ⅴ壙穴床面での出土状態で、遺物は第4群土器である。(PL.224.1)



墓所前三叉路 西北発掘区 遺物の出土状態 00

墓所前三叉路 西北発掘区 竪穴 (1)

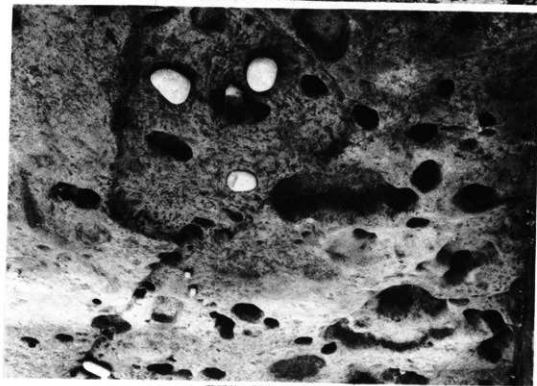
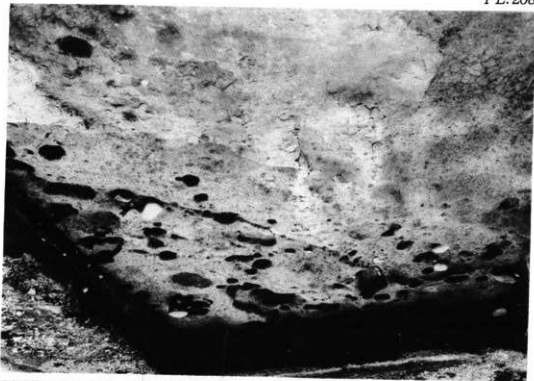
- ・ GX7.8-18区に検出された第1分竪穴、ほぼ中央より南半分が欠失している。背後に第Ⅱ分竪穴、第3分竪穴の北側ベルトが見られる。
- ・ 五基の竪穴のうち全容を知りえたのは第Ⅱ分のみで、他は残余の箇所が発掘区外におよぶもの、新しい竪穴に切り込まれて部分的に欠失するもの、自然の営力によって削取されたと思われるものなどである。



墓前三叉路 西北发掘区 双穴 (1)

墓所前三叉路 西北発掘区 竪穴 (2)

- ・GX10-Y17区に検出された第Ⅵ号竪穴の一部、二段構造の床面をもつもので下段の壁下床面に周溝がみられる。床面には多くの柱穴様ピット、土坑、焼上を認めたが、複数の竪穴が切り合っているものと思われる。この竪穴の拡張は諸般の事情で断念せざるを得なかった。



墓所前三叉路 西北発掘区 竪穴 (2)



墓所前三叉路 西北発掘区出土の円筒土器 (1)

写真番号	発掘区	出土層位	種類	計 測 値			
				器高(mm)	口径(mm)	底部径(mm)	厚さ(mm)
1	GX7-Y16	第Ⅳ号竪穴	第2群	518	345	205	8
2	GX8-Y14	再堆積C層	第2群	380	(195)	127	9
3	GX8-Y14	再堆積C層	第2群	185	—	—	6
4	GX7-Y15	再堆積C層	第2群	(180)	—	—	8
5	GX7-Y14	再堆積C層	第2群	(306)	(202)	110	9



1



2



3



4



5

墓所前三叉路 西北発掘区出土の円筒土器 (1)

墓所前三叉路 西北発掘区出土の円筒土器 (2)

写真番号	発掘区	出土層位	種 類	計 測 値			
				器高(mm)	口径(mm)	底部径(mm)	厚さ(mm)
1	GX7-Y14	再堆積C層	第2群	125	131	88	7
2	GX8-Y14	再堆積C層	第2群	237	166	104	7
3	GX7-Y14	再堆積C層	第2群	285	187	115	11
4	GX6-Y15	再堆積C層	第2群	402	292	172	9
5	GX6-Y14	再堆積C層	第2群	((335))	248	—	9